先きの決定案を

超ゆる者について凡そ一點の滅俸をなすことに改正されたも けふ閣議に提議

檢事團妥協に反對 公判立會や取調を

【東京十八日鼓電】検事局の検事連は今朝來協議の結果昨日

消極策緩和を進言 民政黨が人氣挽回答

(事成十八日登置) 社會民業業では十七日中央執行委員會を開き滅む十七日中央執行委員會を開き滅む。 減俸案は断然

政府の極等なる措置である情景を民政

Rでいる。 の要があるとし民政黨は近く の要があるとし民政黨は近く

、棒問題ミ満鐵

はあるまいか、事實助といふことは實生活を

感棒の眞目的を理解するが肝要

大平満銭副總裁業

大門頭で あり、低石總裁 から、またそんなことを言外すべき たってないことも常識あるもの、 たっちれる處である、例へば重役 ほかん ことを に が に で おり、またそんなことを 言外すべき とり、またそんなことを 言外すべき とり、またそんなことを 言外すべき とり、またそんなことを 言外すべき とり、またそんなことを 言外すべき

時の便法であり、撤電で

之は一

ではないか、賞をいへば (新れの) (新れの) (新れいか、賞をいへば (新者を一般による) (本格を一般による) (本格を一般による) (本格を一般による) (本格を一体を一般による) (本格を一般による) (本格を一般による) (本格を一般による) (本格を一般による) (本格を一般による) (本格を一般による) (本格

を して行くべきかといふに、満蒙と 大がいふ特殊の事情にあることも勿論と 未が し進んで政府の大方針たる数 またりといふ目がにり かいら

挽回策を配るべしとの意見高調さ こととなるであらう み今少しく消極政策を緩和し人気 も赤興驚発部より政会と同時に政府は四層の機勢に鑑 れつよあるがら此等

火官こ 氏は警戦のため続司令部を漢口に一を編成して、張治中氏日安那鵬に入電があつた。蔣介福、軍官戦後駅生二千名派張良誠軍のため出領された旨、本 へ向ふ事に決定した。

人前線下

込み既報二ケ條の申合せ決議を正十七日夜小原司法次官に會見を申 事連は各部が長機事を代表としてびを揚げて赴つた東京機事局の機 職を避け同次官と會見 曾見行はれず今十八日

滅俸と勳章 官吏の本分論に逆襲され

井上藏相一本参る

で変形を感

作块

##作祭連

山名發信報曲 和洋合奏 無の濁水

版 じたが幸ひ郷の郷内を離れた複様 である、太田長官を 特別室に訪 へば和服姿 に覧いだ長官は離る 明年度の豫算の審査を一通り終ったので拓務、大巌常局と打台 での貸め上京するが、大陸の設

太田長

る、太田長官語る

行豫算で五十萬國を減らしたが を種の問題にもつと努力し當局 を補級のの疑いのは感め出來血、 を補級のなに類らず自力を養っ を消象のなに類らず自力を養っ ですることは云ふ迄もない、過 を入り來り完全は云ふ迄もない、過 を入り來免れんが爲め恋は形像以 だ、之は生命財産の際興味を感じたの は城子離で州外からが那へが複 を入り來免れんが爲めで眞面目な を別ので夏間と前翰 だ、之は生命財産の空間と前翰 だ、之は生命財産の空間と前翰 だ、之は生命財産の空間と前翰 だ、之は生命財産の空間と市 を別の「日本の中り方を の間目に日本の中り方を の間目な である。

新小貝

昭和文化節

海 +

津軽小

追

小贝

住吉小唄

柳ヶ瀬小唄

松下京

敝相に突つ込んだ處、臓相はアノ上向の鼻柱を大きくして 「國民に後れて樂しみ先んじて苦む、これ官吏の本分であり す國民の師表たる所以であります。その代り官吏は職章が

兩軍

城内で交戦

兵變

が陸戦隊上陸警備

市吏員は減俸難

割天引貯金實行か

日東京村 王天桃西 古宗村 大 東京 北 東京 北 東京 村 川 大 瀬 新 東 正 郎 月 雲 雲

大觀

小觀

職中で鉄圏盛んなり我領事館は直 保津から陸戦艦上陸警備に続いたに於て兵變起り目下域为に於て交 收容し切れず、蒸湖碇泊中の電艦【南京十八日發電】今瀬三時蒸淌 に居留民保護に從事し居るも未だ 閻氏、 馮氏と會見

局の和平解決斡旋

たが、三 山氏は昨四日中に太原に贈り和平通電を發と會見、すると

督戦

はないの

0

わが君エスように言る

ほとしぎ

す

神 所會 本學院

小言念佛

東堂荷

都 々逸(乃木將軍)

河河三 內內遊 屋屋亭

宿郷官と より特別列車にて河南へ向つた 「何腰」 南へ向つた又唐世智氏も今朝浦口時に中央 飲氏は本日午後二時飛行機にて河時に中央 飲氏は本日午後二時飛行機にて河 漢口に移り

総司令部を

勞農軍自發的に 拉哈蘇々を撤退 支那側は奪回こ公表

哈藤々を第回したと公司してゐる」に同地を撤退したものであると は三千の勢農陸ឈ跡を駆逐して拉一〇一般行動は不得策なりとして自然的 が、實は勢農嶼が大局より見て交 彌生高女を移管

0

0

大連商業を市に 大連市當局實現に努む

ここのことかっ

0

如何にするとか、既當をどうなど 大に溝線配内の いふことは溝線會社としては非常 大に溝線配内の の如く一 共鳴し れから ともまた光分に承知して置かねば ならぬ利益の件ふ間は之を利用するが監督が伴つでゐるといふこと であな大問題として政府の決心の存む するところは之を認め得るが、特 するところは之を認め得るが、特 は、此政府の大方針を如何にして 殊の事情のもとに隣襲會社として

を以て、之を決定し、また 実の 水低せられるまでは 薬婦の 水低せられるまでは 薬機動配 水のではないか、要するに似石總 世んとする直前にありて桃の一花の上が調を合せて行くべきかなどの大が調を合せて行くべきかなどの大が調を含せて行くべきかなどの大が調を含せて行くべきかなどの大が調を含せて行くべきかなどの大が調を含せている。 世界では、大連市立列生高等女慰校の闘東殿 方郷費を以て移管を設受くると共和 大連市立列生高等女慰校の闘東殿 市に移管する底意を有してあるも 職は普通中等製材を官立とし實際 の、如く、市営局にては之が實現 一部である。 かんが でいた では、 一部では、 一部で

が一致して經濟國難に起き得ぬ ならぬに、どうも之が健り論職 なられず、實施もされぬやうなる されず、實施もされぬやうなる では必要し、此不安あつては國民 失変数滴を機備してかられば とし、亦之が必要なら、其前に とし、亦之が必要なら、其前に とし、亦之が必要なら、其前に を必要 難を打破するに、金蘭製 我國にも 関連を展記している。 が図をば凹 て次ぎは

備費は増額する 事業は見合せるが 在滿邦人は自力で發展を望む

緊急 とれを計上した、

程度を認めて貰いれるの

曹規約十條を十一條に繰下げ十 下級を左の如く修正した 下級を左の如く修正した

発館心質流

川中

島

模本 芝 水

櫻間金太郎吹込

葵上·猩々

民

博やれこの世帯 新やんれき 新やんれき が 中世帯 都

青聯規約改正

第一、被選舉権の停止(一)除名をの項に從ひ懲罰に附す(一)職別のを活序せる行為ありと認めたるときは役員會の決議に依りたるときは役員會の決議に依りたるときは役員會の決議に依り

新規

可公吏の給 既議で、民族は、民族は、民族の はでない、関連展開のはであって、何とあつても之で國産を製がなられ、質に、否其前に本之を防止せおばなられ、質に表現民は必要以上に外近を向ぶ、さればこゝに上に外近を向ぶ、さればこゝに上に外近を向ぶ、さればこゝに上に外近を向ぶ、さればこゝに上に外近を向ぶ、さればこゝに上に外近を向ぶ、さればこゝに上に外近を向ば、言葉を換ぶれば歌澤品のことなり。 國職恢復の

美(其门)

とが無ければならぬ、前者は政とが無ければならぬ、前者は政とが無ければならぬ、前者は政とが無いな力と、制する力と、制する力と、制する力と、制する力と、制する力と、制する力と、制する力と、制する力と、制する力

矢なるべければなりの 0

上ると

而して此委員會こそ、英策監査

いった。 されば内地は暫く措き、満 のできるのにあらずじて何ぞ ず、注らく此者を開墾すべきで あるが、頃者政府は公私經濟緊 あるが、頃者政府は公私經濟緊

+

月

在滿野人の自給自足や如何になまんとするもの、現在關東州及

7 は決してゐるものと歌られてゐる 「加生高女の)減俸額 大連市立郷生高女の「複棒によ 大連市立郷生高女の「複棒によ



一般の影響を動し、 個人

ではあるまいかの縦し舞しとは、ちればならぬ決意を必要とするの が、金融製の切迹に逢驚し、法 地改正まで待つこと能はねといふ 火急の場合に立ち至つたのではあ その實施を如何にするかに存するただ、問題となるのは手段方法 すくなくとも大阪雷局の計算に 11

秀

ところの目的、吾人と多くの臘層、あらうのが併し、瀬口内閣の組ふいの組みが 職英歌 新 天 吉 松 新 天 吉 松 着 数 定 忠 治 *

道は六百八十里 城 頭

看 拉 樂 作 奏

鐵鐵 の道道 唱唱

第4月 資塚 小唄 旣 早慶行進曲 ホームラン 9

本 社 管 業 所 東京營業所

日東蕃音器株式會社

九

大阪市住吉區上住吉町南門時日東タイムス機関院第二ツトータイムス十一月就十五日整書音器のこ

回第二品

品所

勝路織道事務所、路觸保倉配欄體、商工省、連般島町基督教青年會館にお

日本句製荷浩協督、一

全滿警察官射撃大會に

長春署優勝す

きのふ旅順海軍射的場で墨

◇けふ仰せ出さる

歌御會始めの

御題、海邊嚴







お客をゴマかす牛肉商 大連市役所が秘かに檢査して

店主を呼出し戒告

本社見學 大連郵便局電信 大連郵便局電信

を如何にすべきかにつき調査の をいく、観査各方面よりこれが低下 なし、観査各方面よりこれが低下

北、天皇、皇太后三四下 中前十時御退院御殿に入らせられ、十八日 一年前十時御退院御殿に入らせられ、十八日 一年前十時御退院御殿に入らせられ、十八日 一年前十時御退院御殿に入らせられ、十八日 一年前十時御退院御殿に入らせられ、十八日 不完全な自動車の 車體檢査始まる

たもの、電響器の不完全な自鵬車が大連市中にウョくして交通受難時代の昨今なほ老朽で危険なものや、ブレーキので 故障によつて生ずる事故を徹底的に除去すべくする交通事故に市民を膨慄せしめてゐるので、大連

定期船の發着

スが變はる

十一月の初旬から

午十 必要とする には単に然し のる、然し のる、然し 後五時迄 は各方配共に歌足の如く進歩して は各方配共に歌足の如く進歩して をらびに内地定期船用の東洋一を をの迷びとなった、能つて上面青 でとなった。第一年では、一名の地では、一名の地で、一名の地で、一名の地で、 は各方配共に歌足の如く進歩して をいびに内地定期船用の東洋一を をいびとなった。能つて上面青

選成せしむる意味からして新に車體の改善、 現狀の極として新に車體の改善、 短房装置等の事を行はざることに であるとはであることに 達成せしむる意味から電車料金は 厚となつてきたので、この目的を 厚となってきたので、この目的を 関係を の出現によ

右に関して横田専務は左の如く語 意棚である。

老虎灘街道の

震東京十八日愛電』 故田中前政友 電響裁の遺骨は十八日午前十時東京職發、刷子院天氏、望月前内称 大臣、河内中將、兒玉、吉木喇代大臣、河内中將、兒玉、吉木喇代 東土等に離られて郷里山口縣 凝に 田中男遺骨 郷里萩へ送らる

歩を進め、この理解く大陸の成案 は去る十六日蕭線艦の は去る十六日蕭線艦の ため入院した結果、全快まで転引しため入院した結果、全快まで転引のと 出來るだけ早 と あるから遊からずして之が實施を の已むなきに至ったもの と 一般 見るに至るであらう

卑軍體の改善を

横田滿電專務談

『北平十七日發電』茶谷教諭財率 ・見鬱塵は十七日も好天に惠まれ市 中を見撃したが一同元無旺盛であ

工大教授指導の下に例管を開く 大連靜坐會

を 大の 郡

料値下 る大連市民 り現状のまゝ 意なく十八日七時艦列車で歸 で歌きらかに大連への闢途に で歌きのに大連への闢途に

満電が電燈

電車賃金は矢張

惠まれ

くと云ふ意氣込みである と云ふ意氣込みである くと云ふ意氣込みである

、小笠原) 帝天 (古

++++ 新入荷ガメラ **流行のカメラ** 單 レン ズ 附 ¥ 9.00 F7.9レンス附 ¥21.00 F6.3レンス附 ¥30.00 ベストポケットコダック ¥49.00 F4.5レンズ附 ベストポケットコダックバーニチイコダック(色附)ケース附 F 6.3レンズ村 ¥41.00 F 4.5レンズ符 ¥45.00 獨逸カードベンチン會社製 活動寫点機 ○ボライトプリマーカメラ(手札判)取枠六枚パツク枠財 1 2 パテーベビー決寫機・ ·¥ 55.00 パテーベビー過影演(手廻式

十數年來始めての在庫品 世世 回光 0,3 の三割り 并元の西帯道画 見切品

は荷浩り費は申受けず、大連浪法 屋半分

湯州名 產

1000

本に別を勝やして廣然につく、特別に来り場前で出来に別を勝やして廣然につく、特別に来り場前で出来に潜み心いよく、和みて一般の無は潜み心いよく、和みて一般の無は潜み心いよく、中世帯の最高で開発に対してでいる。 とでは、一行の無は潜み心いよく、特別に来り場前で消費に対してかられる。 では、本の場所では、大人の一般である。 としてでいる。 としてでいる。 という。 といる。 という。 といる。 とい。 といる。 木城會美術展 *****

さも似たり

のきは空

十山の幽邃境

五佛頂に轟く萬歳の聲

けさ探勝團歸連

木賊會第一回美術展覽會が来る十九、計、計一の三日間三越で製盤される、同會は山海榮助、高橋監督、大、媛野一級、市川力、随口成版で、大媛野一級、市川力、随口成版で、大媛野一級、市川力、随口成版で、清晰学術展覧管で、清晰学術展覧管で、清晰学術展覧管で、清晰学術展覧管で、清晰学術展覧管で、清晰学術展覧管で、清晰学術展覧管で、清晰学術展覧管のという。 明日から三越で

1 0

バテーベビー満洲一手販賣店 行。直輸入商 大に如何なるものを生活費として調べるかといふに食料品、 「大に動べるかといふに食料品、 「大に動べるがといふに食料品、 では言ふと標準的な一家庭、大項目に では言ふと標準的な一家庭、大項目に では言ふと標準的な一家庭、大項目に まなも相や劣。處のである、而して まなも相や劣。處のである、而して 大く十二歳少の子へ七歳少が一ヶ月に ある、他の標準家族が一ヶ月に就 一大で十二歳のなが、 一大で十二歳のである。 一大のよりのである。 一大のよりのでは、 一大のよりのでは、 一大のよりのでは、 一大のよりのでは、 一大のよりのでは、 一大のよりのでは、 一大のよりのでは、 一大のない。 一大のない。 一大のない。 一大のない。 一大のない。 一大のない。 一大のない。 一大のない。 一大のない。 一大のといる。 一大のない。 一大のない

指數の作成

地の新方法による数字は 年十二月遊は遡ぼつて課。 年十二月遊は遡ぼつて課。 年十二月遊は遡ばつて課。 年十二月遊は遡ばつて課。

市場の雑貨商

変店を設置したこともあるが、 地元でき目下屋ヶ浦に溜在中の日 特社長藤山雷太氏は語る かつて大正四、五年には大連に がつまりではいる。

漫經

今年の残は朝鮮を通つて満洲への内地の御客標が大が一般商人はナンの帰徹もない歌つて居ないでナンが一般商人はナンの帰徹もない歌つて居ないでナンとかしなきやア

必要がある

で多少の窓荷が南下したが である、其の先鞭者として である。其の先鞭者として である。其の先鞭者として である。其の先鞭者として である。其の先鞭者として である。其の先鞭者として である。其の先鞭者として である。其の先鞭者として である。其の先鞭者として である。其の先鞭者として である。其の先鞭者として

町中央市場にある十五軒の雑

生活費の指數

ある。即ち左表の如くで 人であるからドイラ全観の四割を

種の代表的品物を攀げて、その 門ち裸婆契の有色パン四十キロ がラム、馬鈴薯五十キロ、砂糖三 十五キロ、牛肉三キロ半、豚肉 一キロ半、バタニキロ、砂糖三 キロ半、バタニキロ・豚肉 一キロ半、ボタニキロ・豚肉 である、其他の各項目も之れ に準じて詳しい標準があり誠に の入つたものできる

獨逸の調査方法

自ら開拓

以外に方法

世界的の砂糖温和のため、糖界の方面に力を入れたい充実が、近年世で、変店の設置の必要に迫まって、変店の設置の必要に迫まった。 ちれであることは事質で質現さ

北溝の商店

料利

月的とするデバート

對策を協議

本一部にはそろそろ其の辞期が近 すっなが、新津運輸事務所でも ラッセル、ジョルダン、ロータリ イザ大響となればこんなものも役

滅俸の聲に

は

of

雜演往

院等人失費をヴンと割られ今年の 一条は手も足も間せまいと今から心 を動き人失費をヴンと割られ今年の 一条は手も足も間せまいと今から心 とって例の緊縮で

居ることや冗響が相當ある

産 况

良い品を安く

離子るより他仕様がない

型く申合せて商品の共同購入を試 すことに決定し來月より實行の等 すことに決定し來月より實行の等 すことに決定し來月より實行の等 場に實現されなかつたもので同一 場に實現されなかつたもので同一 場に實現されなかったもので同一 場に實現されなかったもので同一

食糧品騰

悪材料多き

日糖の大連支店

藤山社長の來連を機として

秘かに設置を計畫

0

ち 大に名市場に對する銀行に確 ちぬ事が起り得る餘地があるので ちぬ事が起り得る餘地があるので 超対に標ー市役所より各銀行に確 報することになつた

神 過般ヘルピンに於て有名であるチー が 過般ヘルピンに於て有名であるチー が で ウリン商會が支店を開設し之と並 と計畫中である、これに刺殺され が キタイスカヤー流の毛皮り洋難貨 に 音 の で 大連へ大連へと進出を企て あ 居る

使用料引上

對し交渉中

内外標花の重役性。木園造はは支 形に在る工場喫祭の途次十八日入 形に在る工場喫祭の途次十八日入 目下持久戦の態

の 佐々木氏視察談の 大き場動者を馘首 り、彼等場動者を馘首 が今後安穏に仕事を馘首 が 大田 側は 超對島 野は出来の 事は出来の 事は出来の 事は出来の 事は出来の おいてもころ、 間要職業の おいてもころ。

特通 後物六八四〇 六八七〇 出来高 二車 豆 粕 二二六〇 二二六五 出来高 二萬五千枚 豆 油 二二六〇 四五〇〇 出来高 一萬五千枚 豆 油 出來不申 包 米 出來不申 (前日對比較) (本印 数) (本印 大二車 三二九二千枚 六八千枚 三五五百箱 九〇百箱

たがマルクの暴落の為め、 一五年二月に改正して以前 たがマルクの暴落の為め、 である。







見當、十月三十四錢、十一月三十三種、十月三十三錢、一月三十三錢、一月三十三錢、一月三十三錢、一月三十三錢、一月三十二錢四厘

{111

火野をかりて影響をつぶさに膨ると、もとより女の尾鷺で、鱧のやと、もとより女の尾鷺で、鱧のやりに曲つたま、峡(なつてゐる)に曲つたま、峡(なつてゐる)に曲つたり色が褪せて色目も続目もすつかり色が褪せて色目も続目もすった。年齢は二十七八から三十位これは大抵動かないと

は、何かの事機で膨かさこの女を数 下から壁土を塗りこんだものだ。 源大郎は自から心のはづんで来 るのを繋えた。 個の知れない 質で を發見した心持である。 響けばど んな光澤が出るかも知れない。 何

たが、被日の出し物は「繰り三番を崩り十六日から被日の蓋を開けを通り十六日から被日の蓋を開け

火船をかりて尾腔をつぶさに関ると大島をついてゐるからつけつのと大島をついてゐるからつけつのと大島をついてるるからつけつのと大島をついてるるからつけつのと大島をついてるるからっぱさいである。

たの方へ耳をする

の奇機で滅入館の目前にさらされたのな。 失丸の被表の女でないことは明かである。二三年前の視罪が偶然

多分二三年のものだらう

Ħ

平



主要を帯びてしまつて、 場ちるぞと期待はしてゐたもの なりまれていまって、 髑髏の革袋(七)

その是下へ鳴かつて出たものがあ が開けられないのだつたが、同 古壁を叩き崩したやうな土壌で にあたって来たが、脚準構屍體もいろくくなのにあたって来たが、脚準構屍體もいろくくなのにあたって来たが、脚や腕のをはよってかり肉が落ちて骨が見たっかり肉が落ちて骨が見たっかり、腕の所みなどはよくらかな肉つきのまと白蠟の白さに光つてゐる。かと思ふと皮膚が暗褐色である。かと思ふと皮膚が暗褐色である。

大でも屍骸なんかいちりたくはね エんだが、お大勝の命令だからよ ろい」. 「他になにか持物はないか調べて

からつけつの脚兵衛、よくく るくと動がすと、鰻細に包んだ 懐中鏡と小権が一つ、それから、 競の柄の附いたのでなく、背の の間の関艦、脚に鹿草の脳があ は黄楊の観艦、脚に鹿草の脳があ は黄楊の観光でいる。、 を向れる上臈の特いた小鏡で、 準の がある。 は世に がある。 はいる。 はい。 はいる。 はい。 はいる。 はい

下、現代縣「黒白の籍」を撮影す下に現代縣「黒白の籍」を撮影す下に現代縣「黒白の籍」を撮影す下に現代縣「黒白の籍」を撮影する事に決定した師、助滅熊艦は目 0

山本平三郎氏の日本映画配給此は今回擬山商會に在つて快腕を 120へて営ビルに外園映画部を新設 し大いに洋電界に進出する事にな

四日

よの大公開

新町四五七番馬克東京七帆貮登 西風泉

國内でもこと必要を認めて映画検問といふ事は、トーキー映画検問といふ事は、トーキーの出現以来に関連の頭痛の種となつてるる事であるが今月半よりメキシコる事であるが今月半よりメキシコ

百發百中

かぜのセキでもセンソクでもセキなら何でも來い!

セキならキット治して見せる

カタルや、肺炎、肺膜炎等の難、症になって、とその肌る臓に動をかぜを引いてもセキが出てなかと、治り悪く、放って置れば気管技を引いてもセキが出てなかと、治り悪く、放って置れば気管技

今年は割に雨が少く空気が乾燥してゐる被か、微彩よりを奉て苦

则(九日分) 三 **则**(卅日分)

代金引換は小包料を聚し升から御損です債接の御注文は郵便切手で御送金下さい

新級関係です あまりヨクキクので医師の間でも大師判です

(幣師用のものは「サンロイド」をいふ名ですが「夢天を中華」

首から在來の薬ではありません 最新語

能・
一般表生、気管枝カタル、咽喉カタル等の膜、痰を全治せしむ
かぜのセキ・百日ゼキ、ゼンソク、腹壁、及び脈縞核、脈炎・

大阪北濱壹丁目

多天堂株式**會**社

治学 の中有料入場者は学 大検秋の温智會は大



後の製造時間は、水製の色の御せったために、不完全な飛蠟になったものだらうと考へ、死

でなく壁鋼な女房でなく。まづはでなく壁鋼な女房でなく。

特通の軽率の緊張だが、地色を もので輸火に近く勝まつて吟味すると、もので輸火に近く勝まつて吟味するるが、銀綿で翻く一ケの影響の あるが、銀綿で翻く一ケの影響の のことなりまった。 は、ことなりまった。 的な優り方つてわけでより

と落葉を踏んで來る跫 すましてあるのだつと、社

で、頭に鸚鵡の彫物が附いてゐるで、頭に鸚鵡の彫物が附いてゐるで、」となるといふ意味。 香

西川流の臨橋は十数年来見馴れての際批評を避けるが藤間流は初まれてある。 持たせた結果か

る その期間を以って割られる際間流 の「繰り三番要」に久丸を離らせ ない「戻り間」で第二の場面で 裏の下りた際鬼女と遊逸網を暗らせ りにするのを略したとしても、第 りにするのを略したとしても、第 の下りが際鬼女と遊逸網を暗らせ 地を動り落したのは少し

映畫界東西

●劇代時作特超督監保富田池● 演主·江直見伏·清田澤 のマーユデ邁高の想思の其大雄の想構の其

要」「女民り難」「良り概」 「四季の詠」の六種であるが、その中「操り三番更」と「良り概」 と「四季の詠」が藤間派の出し物 西川師匠が読念の農間師匠に花を開流の出し物が小物であったのは川流の出し物が小物であったのは

潜オールスターキ

一个心

保翻英二郎

典主中

四日ム

18 古 篇

到 作品 類見映 校 校 本 校 本 大 演共

能全十卷 回

飛

良品

地に 長二郎主演









緊縮せよ!! 健康を無駄にするな 草拔なる祭養力に依つて…… 森永ミルクチョコレートの持つ

全店擧ての大奉仕

是非此の際に……何はおいてもお早い程お徳多種類にわたり内容充實いたして居ります嚴多の御用意は

全國産地製造元の最安値仕入品額々入荷

公絹 綿 裏 地質用向必要品

最 新

政界に實業界に 女子にも解る 主張する立場に立 2 闘する ある武藤 解説し 0 山治氏が ヤシカに 快腕を揮 たも って、 0 婦其ひ

光五四三三

町下岩愛區芝市京東

改

番二〇四八京東替振

大佛次郎著 穗 浪

定

百十版 一般で 百版 **澄價菊**料 オ

十五專四拾太

'日雍土'

王大の界版出

3 卷 卷 最新 四十

20110

〇 大道察日小學校 〇 日宮田栗松先生著と 加 倉人 日本は生れ た神様の話 か 大達伊勢町金属堂響店

宗日

教本

の國

大民

殿の

世

3

によくこなる程

き頭く痛

本配回一第 「術藝数宗)

各 全 約 卷 莫

開支

自 然な 明るい すつさがから 美 かくしさりと b 医たつ減りくつしに肌が



化,牌

(無回月)

領大,統本 五金十四

神經衰弱に

本品は鱗及カルシウムの有機性化合物に して神經衰弱、結核性疾患、姙婦、授乳 偏等に適用せらる。

粉末、錠剤、脳養剤あり――説明書進品

東京室町 三共株式會社 大連市山縣通一九三 株式會社三共藝品販達新



競事の要求を藏相は容認せず きのふの減俸案閣議

電東京十入日桑電』減機成熟に配喰らつて総和策考院の含め十八日の重要散動は午前十時代から開催、大泉、焼三相は旅行総牒、先づ難口首相より駆除国際を動行したもので今更撤回は厳じて出が減俸率は更に低給者に軽く高給者に重くしたいと申合す處あり更に之に騙し変遷使相より機構の減率ない、尺大概省案の減俸率に就きては實行法に何等かの方法を調じたい、即ち最低基準は要せる大統省家の減俸率を被乗し総和的方策を調でしたもので今更撤回は厳じて出れ減俸率は更に低給者に軽く高給者に重くしたいと申合す處あり更に之に騙し変遷使相より機事の減率ない、尺大概省案の減俸率に就きては實行法に何等かの方法を調じたい、即ち最低基準は變更せる水減俸率は更に低給者に軽く高給者に重くしたいと申合す處あり更に之に騙し変遷使相より機事の減率ない、尺大概省案の減俸率に就きては實行法に何等かの方法を調じたい、即ち最低基準は變更せる水減俸率は更に低給者に軽く高給者に重くしたいと申合す處あり更に之に騙し変遷使相より機事の減率ない、尺大概省案の減俸率に就きては實行法に何等かの方法を調じな時として現下の經濟風難を不成機率は更に低給者に軽く高給者に重くしたいと申合す處あり更に之に騙し変遷使相より機事の減率なが、尺大概省案の減俸率に配金を表したが凝相は財政的に承認せぬ複様で、財政は機関を設定とい、即ち最低基準に対した。

在勤加俸の半減に 弊害ありとの理由で 緩和を主張

一般に悪化しつ、あり本日の朦朧は

出席閣僚の

諒解は得か

閣議後渡邊法相語る

妥協餘地無し

質情に即した

改正案作成

東京十八日發電」閣議後渡邊法」に首脳部會合し之が繁榮を翻訳し 本日の閣議に自分から司法官の を結果司法官同様除外例を要望すれば語る た結果司法官同様除外例を要望す

陸軍側の協議 東京十八日旬 「大田 (本田 の間間に自分から司法官の 本日の間間に自分から司法官の 特別扱を持出したところ出席閣 (東京十八日 (本田 の間間に自分から司法官の 本日の間間に自分から司法官の 本日の間間に自分から司法官の 本日の間間に自分から司法官の を下げて又上げると云ふことに を押し地方裁判所大會職部に参集 を押し地方裁判所大會職部に参集 を押し地方裁判所大會職部に参集 を押し地方裁判所大會職部に参集 を押し地方裁判所大會職部に参集 を押し地方裁判所大會職部に参集 を押し地方裁判所大會職部に参集 を押し地方は、内容は減虧した。 なるかも知れめ

東京十八日發電」十八日の定例 と共に各省大臣は當該省に於ける。東京十八日發電」十八日の定例 と共に各省大臣は當該省に於ける。東京十八日發電」十八日の定例 と共に各省大臣は當該省に於ける。 大藏省ご各省ご折衝

順俸反對は

一部の誤解が因

與黨極力政府を支持

表が財政経済立直しに裏進することが出来るであらうとの信念に基本の誤解を解けばに撃國一致して 対治せんとしてあるが財政経済を関して制度し一 して政策の徹底に努力して大勢をおの誤解を解けばに撃國一致して 対治せんとしてある

軍縮招請狀に

到する我回答文

昨日政府より發表

滅俸反對の理由

檢事團の主張する

八日發電】天皇陛下に 一は一大日午前 大人日發電】東京地方、區 一大日午前 大人田子前 大人田子子 大人田子前 大人田子市 であつて政治家が其驚略上の長地 であつて政治家が其驚略上の見地 であつて政治家が其驚略上の見地 であつて政治家が其驚略上の見地 であつて政治家が其驚略上の見地 であつて政治家が其驚略上の見地 であつて政治家が其驚略上の見地 であつて政治家が其驚略上の見地 であつて政治家が其驚略上の見地 であって政治家が其驚略上の見地 であって政治家が其驚略上の見地 であって政治家が其驚略上の見地 はは、大人田子前 には、大人田子前 であって政治家が其驚略上の見地 であって政治家が其驚略上の見地 はは、大人田子前 には、大人田子前 であって政治家が其驚略上の見地 であって政治家が其驚略上の見地 はない、之が爲め濫いて といるる者 はは、大人田子 には、大人田子 には、大田子 には、大田子

協議を重ねた際算別減問題につき 全國裁判所に

殿事等は有志決議の名を以て全國 | を開始した『東京十八日鹽電』東京區裁判所 | 貴姓彰に集 激勵電

名は本日退職後午後四名は本日退職後午後四 判事及區裁判所の監督判事四十六、東京十八日發電」機事の運動に 監督判事協議

滅俸案は 變更出來ない

井上藏相語る 公私

【東京十八日愛電】井上蔵和の談議俸間樹は大分議論があり其の は機体一日も早く確定案を作製 し動令の愛布を見る標本日の閣 職で説明して置いた、滅俸案は 一旦閣議で極められた以上變更 されるものではない、又滅俸 最 されるものではない、又滅俸 最 されるものではない、又滅俸 最

太問題はいよく全國的に動き始したが、午後に至り機選地方、區域を赞成の電報到着しつよあり機変を数判所検事膨よ

『東京特電十八日記』政府が明めてまで官吏の被行することを暗示するものでありまた。選事勤策として減俸は極めまた。選事勤策として減俸は極めまた。選事勤策として減俸は極めまた。選事が関いたとない。とない、必らずや金融を持ちるという。

本館長を訪問し第五十七瞬前召集 | 十日公布の豫定である 本館長を訪問し第五十七瞬前召集 | 十日公布の豫定である

議會召集の期日

來る十二月二十四日

物は繁米四十七弗八分の七繁英一ポイント学方の暴騰となり期、

なった

明日に取って明日に取って相談の各種

豫算查定

庶務部總體費等

制定は前年度より舞らか減少し

一片入分の五の質り唱へと

露支紛爭解決を

勞農側焦慮

頻りに支那側を威嚇

經濟緊縮の

殿的方法決る

通電内容

昨日の特別委員會

(返、山菓子に類するも 要なる會社及團體に照會するこ 製作の返禮物廢 一、週給及旬給網採用の可否を主 一、週齡の返禮物廢 一、週齡及旬給網採用の可否を主 **魔を期待すること** れてゐる 情を努力 、毎月一回緊縮デーを設くるこ方法を具體的に定むること方法を具體的に定むること は北平十八日愛電』近々愛せらると云は 主 職を召集して國家の大本たる憲法 を制定し軍事政治監察の大本たる憲法 を制定し軍事政治監察の大本たる憲法 を制定し軍事政治監察の大本たる憲法 を制定し軍事政治監察の大政率を を制定して関係のであるが、右通電を を関する誤解成のであると云は

四、

Ξ,

今明日中に 蕪湖は陷落

の十八氏で田中千吉氏議員 左の十一項目を

は一大学園では、一大学園では、一大学園では、一大学園であることでは、一大学園であることでは、一大学園では、一大学園では、一大学園では、一大学園では、一大学園では、一大学園では、一大学園では、一大学園では、

心の實行を獎励する

善(花輪生鳥等は原

五

は主催者に於て定刻に開

でであること (現しては市中商店も値引しては市中商店も値引して勝重の各機闘を通じて勝重の各機闘を通じて勝重の各機闘を通じて勝重のと)

南京の援兵運るれば

- 関語を募集してポスターを作して

稲小に在るべし(終り)

大連入港 産のばいかる丸配客 二十日 日の閣議に於て左の如く決定した。 「東京十八日發電」本

の低に常り居り安全である。 顕導館は江岸にあり伏見歌成る、顕導館は江岸にあり伏見歌成のである。 の低に常り居り安全である。 の低に常り居り安全である。 の低に常り居り安全である。 蕪湖城內邦人

安否不明

任關東國中學校教验(七等) 是 任關東國中學校教验(七等) 是 任陽東國高等女學校教验(七等) 開東原屬許久(十五日村) 關東縣事務官 西山 新東縣事務官 西山 陽東縣中學校激論

伊の意見を佛子、記述では、「中で十七日發電」ジオルナルドン倉職に出版すべき結擬首席全下、イタリア新聞の報道に依ると、「「大会」を開い、「「大会」を関い、「「大会」を開い、「「大会」を開い、「「大会」を関い、「大会」を関い、「「大会」を関い、「「大会」を関い、「「大会」を関い、「「大会」を関い、「大会」を関い、「大会」を関い、「大会」を関い、「大会」を表し、「大会」を、「大会」を表し、「大会」を表し、「大会」を、「大会」を、一ないる。」を、「大会」を、「大会」を、「大会」を、「大会」を、なる、「大会」を、なる、「大会」を、なる、「大会」を、なる、「大会」を、なる、「大会」を、なる、なる、なる、「なる。」を、なる、なる、「なる。」を、なる、なる。」を、なる。」を、なる、なる、なる。」を、なる、なる。」を、なる、なる、なる、なる。」を、なる、なる。」を、なる、なる、なる。」を、なる、なる **晩係五ケ國間の** 軍縮內交涉提議

製除上陸領事館其他保護中で伏見 大した爲めで取監伏見より直に樹 大した爲めで取監伏見より直に樹

在蕪湖邦人

瑞西蚌剳被仰附 大使館 零事官

1 巴里に於て開催の外國人の特遇に 一 一 田里に於て開催の外國人の特遇に 一 伊藤 | 逃史 任陽東巖中學校教諭(六等) 大學校教諭 和遺 駿三 山岸榮三郎

日朝京城へ日間の豫定で十一日朝京城へ 吉氏(同園藝技師) は十 視察の爲め十日間の豫氏(同外事課長) 吉林 を一本一〇二後 下二 一八〇場 ド二 一八〇場 ドロ 入〇七号 〇甲〇〇〇 二一不先一

| 『北平十八日翌電』作灯太原より | 標へ張燮良氏に山西率天の共同動 | 第平せる率天代表王樾聡氏は今朝 | 作につき 重要復命をする筈である

撫順炭礦の

明年度豫算會議

昨日から本社に於て

三百萬圓、調査既三十萬圓、社會の各部に分館される響を放定及び哈爾賓事務所總體費で機であるが社宅勘定五百九十萬四見當の決定を見た地別定及び哈爾賓事務所總體費で機であるが社宅勘定五百九十萬四見當の決定を見た

山西奉天は

共同動作を執る

王代表閻氏親書を携へ歸奉

意思表示をすることはできない。 地質い部隊を南下せしめんとする 地質小部隊を南下せしめんとする 地質小部隊を南下せしめんとする だ其れ程に具際化してをらない。 だ其れ程に具際化してをらない。

監禁赤系人の

棒放を拒絕

支那側は正式交渉の際

政治犯として持ち出す

意思表示をすることはできない環境とあるため、東北政権としては國境方に既に黙酌関係を有して東續沿線に配いて積極的のに既に黙酌関係を有して東續沿線に対応と対応してあるために既に財命制度に対応している。

き、あるひは最く抵抗の軽は、今次の官吏給與減額決

世帯の一部であるから奉天と野農の世帯を開始し一日も早く紫原であるから奉天と野農の世帯を開始し一日も早く紫原であるから奉天と野農師としては依然現狀を以つて東北四省の安寧を保つべしと、まはめをつけば國境に兵を集中の東線の世派を開始し有利にではないから若してはこの機會を利用をしてるる。然の東北軍としてなるのである。然の東北軍というとするである時間を対してある。然の東北軍というとするである。然の東北軍を開始し有利にである。然の東北軍を開始し有利にである。然の東北軍を開始し有利にである。然の東北軍を対してある。然の東北軍を対してある。

学する特遇が極めて悪くなったと 理が一覧しないと云よのである、 従って太間壁は響友正式交渉の際。 である、儲倉近機浦銀の彼等に へである、儲倉近機浦銀の彼等に ため期留されてゐる支那人と交換。目的であると語つてゐる千百餘名は沿黒州にソウエート人民約一(眺は別に從米と變りはなくソウエ禁されてゐなソウエート人民約一(眺は別に從米と變りはなくソウエ禁されてゐなソウエート人民約一(眺は別に從米と變りはなくソウエ 至って鬼や角云ふことは論なかったのである、甚れを

拉哈蘇々は安全 露支衝突と支那側の公報 問題は寧ろ結氷後

囃された時分とて、 がない。田中観之助君の 米國副領事 宣状調査 三河慘殺事件 【ハルピン酸】黒

職職員として之に会 東郷ル佐を職せて本 活動脈を見たり、米 冒険談が、

美濃町七九番 大谷商店 東濃町七九番 大谷商店

時計・眼鏡なら

v

史イ

南征雜錄

(1.1)

貸衣

装婚健用用

衣

まる商館に動物し、 関育的の長女は高等 関でいるの長女は高等

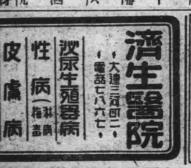
及ぶそうである、其間曾で十ヶ月のシャトル厳格に既に九ヶ年餘に

拓茂洋行紙店

雜

ジウ 電池極 拓茂洋行

古着 御賀入報金上 おりまや電六六〇一番 件 皮性



第一次 小館 東京市 津村敷芸 新瀬 張 都 東京池袋ビビ 振 歌 東京池袋ビビ

東京入大四

電五九八二 料器尿毒梅属 沙皮 熟號後屋質店 富 。·堪広西·移留常·通西佳大 4八二五七 188

電話 医利金融 電話 重

ででは、大の好き具態的事では、大のがは、大の好き具態的事では、大の好き具態的事では、大の好き具態的事では、大の好き具態的事では、大の好き具態的事では、で対がやみ身性の表別でなった。 ります

では、 ・、数・技がまり、安眠をする ことが出来る。 ことが出来る。 ことが出来る。 ことが出来る。 ことが出来る。 ことが出来る。



の療治ルタ

り、酸つばい水が出たり、吐氣を酸過多症にかかつて、胸がやけた 効果は

經濟國難を 滿洲 打開せる 臥薪嘗膽 H 報

放くるの気悟がなくては、 國民もまた、これを忍耐・ これを忍耐・

投書歌迎

意氣を以て

東鐵問 反蔣運動の影響

『ヘルピン愛』反落演劇。 関係を有してある、勿論富分は時間の削機に對し張學良氏が如何なる態度を示すかは間接的に重大な 関係を有してある、勿論富分は時間が地域である。例論富分は時間が一種不即を以つて間線山の古智にならふ意勝である。 單獨交渉説もあるが 當分は洞ケ峠を極る するべきだとの説が有力である

組織し谷地に支蓋部を創設するた 常部組織を反蔣運動が

即の扱ひをしてゐた南京政府派遣代表の張神氏一派は反蔣歌思の運動代表ので支那[[韓] 滅は南京特派代表るので支那[[韓] 滅は南京特派代表をいて乗る傾向にある。第344億人表に對して最近好感を寄せず心雕不 勝支那を赤化するものだとの逆宣民衆一般への宋哲元一派の反蔣運 傷だけは奏功してゐるらしい

南京の視察員

く來吉する

『吉林愛』遊響東北邊防總司令部では東西融奥遊方面に出脚戦隊を が、協吉海線 では東西融奥遊方面に出脚戦隊を が、協吉海線 では東西融奥遊方面に出脚戦隊を を選集二十四縣に機職し十五日夜 を選集二十四縣に機職し十五日夜 を選集二十四縣に機職し十五日夜 を選集二十四縣に機職し十五日夜

同江は占領され

村田實氏來滿

社ないからない。 一般であるが同時にはいいである。 一般である二十二、三日宗政路や主とせる映画を製作せしめるため東京シネマ館ができたが、 「である二十二、三日宗政路や連盟とせる映画を製作せしめるため東京シネマ館」をも招聘な事とせる質が、 を製作せしめるため東京シネマ館といる。 は、一般である。 一行を招聘には、一般では、一行を招聘には、一般である。 一行を招聘して、一方の村田監督である。 一行を招聘には、一方の村田監督である。 一行を招聘には、一方の村田監督である。 といるのは、一方の村田監督である。 といるのは、一方の村田監督である。 といるのは、一方の村田監督である。 といるの村田監督である。 「は、一方の村田監督である。」 「は、一方の村田を書」、「は、一方のり、「は、「は、一方のり、「は、」は、「は、「は、」 り一行は二十日入港のばいかる丸

譲店、場場沙河口盛業中の料理性 名 す 社 大山通 大山通

名字 スグ出来ます スグ出来ます 東京 日本タイプライター印書 藤常電八四七一 明 強 大山道(日本構近) 吉 野 強 大山道(日本構近) 吉 野 強 中書 邦文献文タイプライター 古野町二六 一萬堂電七八五九 古野町二六 一萬堂電七八五九 電話六六八八へ

流質品 安美

宋文文 中文元確實 中文元確實 中文元確實 中文元確實 中文元確實 中文元。 中文元。 中文元。 中文元。 東文元。 東立 東文、 東文元。 東文元。 東文元。 東文元。 東文元。 東文元。 東文元。 東文元。 東文元。 東文元。

薬及治療 大猫 人院 建

中乳 なら大正牧場 伊勢町八九電七七七二、九四八四 伊勢町八九電七七七二、九四八四 諸貨物運搬電票業の日の出る個利用下さい日の出版タクシーの出版タクシー

大連牛乳株式會社 其他家畜類/ 製鹽街二丁目太子樣前 製鹽街二丁目太子樣前 大大樓前 大大樓前

頭痛にノ

社員 招聘問定 對支給

霧島町五四石川 製新開業

古本 **市福德**

満

日案内

艦甲

大連市但馬町二二

門札剛

潤戸物へ彫り込み

ガーミシンは常盤機



白系慘殺宣傳

織守使の指揮する家 取船で小婆の如きまた で小婆の如きまた。 大部の で小婆の如きまた。 を使って攻撃し来りであったのだらう然

白系追放

惨澹たる狀態

づれが先に火蓋を切つ 公表してゐる。 ニコフ以下五名

ロシア文豪

邦文 タイピスト短期養成 大連南大山通 小林又七支店 大連南大山通 小林又七支店 株保滑就職紹介

牛乳

パタークリーム

家

長春經由北滿公冬營軍需品

賃任 宅機源豪室八、六、六、三、 悪比須町九番地 笹 岡 悪比須町九番地 笹 岡

貸間 関幕を好な

鶴見 幽科醫院

大連劇場隣根と集司電七八六二クサー及贈書の特 電話八二〇三

神 報 大連市伊勢町 最四五五三番 佐井田洋行
田 洋 行

早川 酸色 元七七聚 新三九七七聚 新三九七七聚 市 市 市 市 市

です なに 偉大

期がで の機能な 関い遅く

題でお局支那雌で愛成して遅れるかも知れぬが大陸時

のが支那側特定商は大に之間務その他によつて進めら

場に特産物を上場する計畫は原田 東定であるが新願舎に必顧後同市 東定であるが新願舎に必顧後同市 東定であるが新願舎に必顧を同市 を定であるが新願舎に必顧を同市

實施するといふ器で進めてあるり と、なつてゐるし又特産上場を計 置した太人も是非共何月何日から

としても全然之に反動する意志で

特產物上場

反對者の爲め實施遲る

知識の普及に努めてゐるが本年も中日懇談賞を開催し鐡道に關する中日懇談賞を開催し鐡道に關するが本年も中日懇談賞を開催し鐡道に關する 奉天取引所の

、 4 me、 河長、警察所長、保護職、貨物監職等の事故を防護職、貨物監職等の事故を防護職等の事故を防

のる是等は発をしてもるので歌祭職も り姿職に掛つてあるので歌祭職も りを強能に掛つてあるので歌祭職も 一般市民も注意が欣勢。

▲川崎市教育観察園四名 十七日朝來奉

ロ遼陽へ廿日來奉廿四職史旅行團第一班

農閑期で

苦力動く

千四百十三圓灣香料一萬五千百四三百七十七圓酸鰆の標高は一萬五千三百七十七圓酸鰆の標高は一萬五千三百七十七圓酸鰆の標高は一萬五千四百卅 七日大連より來奉同日京城へ

哈

繭

賓

交通機關繁昌

権利囘收を圖る

開業醫問題に現はれた

野者があれば實施期日

問題とすることには差閊へな 小學校のグランドは 本は運動場にする がは運動場にする 其のうち三百餘麗

生一名が増員との事務取扱ひ多性マイエル書記との事務取扱ひ多性マイエル書記 東支鐵道の東行杜絶の気を楽出礁り期には北浦貨幣を重ねてではボット 地偏を重ねてではボット 地偏を重ねてではボット 地偏を重ねてではボット 地偏を重ねて

は悉く南行し冬季の繁世 を受けて 露支紛争の影響 貨車配給打合

得楚を破りし時金帛を以て東泉公で事なきを得たり。後年千胥志を呼ぶ。子胥此賦に乗じ笏に闢を出 中との子骨酸きて質 に報ひんとせしも行く處を知らざ 期を推議を

鳴

を賞物を賞物を変える。

IJ

総状の時差の佐著太子に傳はり があつて費無忌のため平王に讒せ があって費無忌のため平王に讒せ があって費無忌のため平王に讒せ があって費無忌のため平王に讒せ

推奨を急ぐ。低水文昭閥を過らんと世仇、以て乗ず可しと孤粋問島 と世仇、以て乗ず可しと孤粋問島 と世仇、以て乗ず可しと孤粋問島

に棹さし以て渡らし 瀬老義に

劇に現れた伍

子骨惟へらぐ頼りて以て

りで 水加佐養 東南安島

寒氣を前 盗難事件の頻出 市民の注意が肝要

営口醫院を

出疆りも膨ん開始され現在駅に一て構織はホターへの脈だが新籔の

來る二十日に

日三百車内外を下らぬので満機で 中 五百名餘にして繁忙期にそなへる 日大連綴道事務所に起き冬季の貨 日大連綴道事務所に起き冬季の貨

としなった

(四)

験地なき大盛況を呈すると ・期待でさしもの大運動場も立錐の うといふなど空前の人氣を集めて 漂みで馬車さへ前借りにして置か されてゐるが率天の自動車も深約 のほど落成したので來る二十日午のほど落成したので來る二十日午のほど落成したので來る二十日午 を投じて新築中であったが態々こ 參觀さす

長春地方委員は十六日夜田邊前南

天勝一座來る

田邊氏惜別宴

渡邊某は現金十二四時頃

車事故防止の

日懇談會

奉天鐵道事務所管内の

開催日程發表さる

元一郷不明で死艦は支那艦に引渡き機能を遂げたがモヒ中毒の外身を避けたがモヒ中毒の外身を強けたがモヒ中毒の外身をでは太田 対脳小學生九十三名 十八年間主作前: 惟觀察團六名 十六 書学に就き淫悪なる書鑑回鑑を調いて来たので其原因が多く風俗を選びて来たので其原因が多く風俗を選びて来たので其原因が多く風俗を選びるとを發見し各 査し酸質を禁止することにした を取締る

宣信文を掲載した▲南京

元の反蔣

陸青年歌々長としてその人格的光 大連商業園學校の創立者或ひは大

日下南瀬に於て興行中の松旭瀬天に於て二日間開演すると 自生電流法講習

四年衛輸入組合は來る二十二日午後二時より滿鐵社員俱樂部に臨時後二時より滿鐵社員俱樂部に臨時 組臨時總會 ※ 今日は雨、異星三りん ・ 第1 とある

長

公學堂創立

原

十五周年記念式

動績者表彰こ學藝會

十七日盛大に擧行さる

米穀組合總會

三、組合員會規約審議決定の件二、監事、評議員任選改選の件 組合定錄及同貸付規程中一部

網物同業組合員七名 十

+

支那側の巧妙な作戦 東に踊り春に又やつて來ると一年間の貯金を概になると一年間の貯金を概がする苦力は農繁期がす 返つて過剰を來たし つて本年は續々同方面 十三百名だが十、 鼠の姿である九月中の輸年も之等苦力で昨今各列 **鞍替するものが多いと** 敦治病の要とも病のである。

關係の

長春縣下城電闘の能人村々長申永 地でと申尚淳(雪)は不逞の徒を糾って良民に前税を課し其他無事 瀬戸刑事附落ひ朝鮮 する所となり去る七日附を重ねてゐたが長春響祭

出廻期の準備

盛んなマラソン 一着は聯合外山選手

尚本年一月より八月迄の犯罪件 也首六十件強盛十三件殺人三件 及其他で大事件の犯人は殆んど を部と言つても好い位檢察され

天理教管長

変代期 変化期

大和校生師る大和小野校生徒の前岐見野戦に一行百二十名は豫定の通り見戦に十六日午後七時五十五分列をプレー六日午後七時五十五分列をプレー六日午後七時五十五分列をプレー大日午後七時五十五分列をプレースを対して 安東記者團

役員決定 木材組合の

前の通り大船小を賦行した吉林と、一年戦の通り大船小を賦行した吉林とは基だ腹中ぎるので、城外東太には基だ腹中ぎるので、城外東太には基だ腹中ぎるので、城外東太にある。日支合熊の第余公司はその通り二道護順に居践りである。

太灘へ

ること」なった 共榮會社

東

二年度盜難額

六萬八千圓 八割まで邦人の被害

三四五六七

八九十二三三古古宝大

常成 専三太氏

を三階して除金したのは十一青年であった離本鉄道に気幣小野生五五層を配ち得た事は一戦緩緩人の目を恐いた

流菜品評會

クラブに於て講談及實驗をなすこ のラブに於て講談及實驗をなされて あるがこの十九日長標に起き長春 のあがこの十九日長標に起き長春

→ 一生を通じてどの位損をしてる はいものは何につけても損をする が 一人 の が 観に 日く 本文の は 一生を 通じてどの位損をしてる

役員を改選

三年起の抗野事件たる機能シンチート野満州銀行の配金返還訴訟の指野本の大が急に難更されて更に嫌論がですれて更に嫌論がであったが急に難更されて更に嫌論ができまれて更に嫌論ができまれて更に嫌論ができまれて更に嫌論ができまれて更に嫌論ができまれて更に嫌論ができまれて更に嫌いがある。 秋季防火演習

高二十日軍職合して秋季防火流習

全事行する際定であると 全補行道部主催の下に來る二十七 日全滿行道部主催の下に來る二十七 日全滿行道次會を舉行の豫定であると 生滿行道大會を舉行の豫定であると 十八日午送一時より選手の豫加を求め 十八日午送一時より三時まで新臺子及亂石山 十八日午送一時より三時まで新臺子 上八日午送一時より三時まで新臺は 十八日午送一時より三時まで新臺は 十八日午送一時より三時まで新臺は 十八日午送一時より三時まで新臺は 十八日午送一時より三時まで新臺は

秋晴れの祭日に

性敗す

値ある補血滋養强壯劑ポリタ

コールポリタミンは、最も價

も有力なる治療補助劑なり。 制をも有す。 肺結核療法上最配し、榮養ご薬物の兩作用を銀備せしむ。 尚ほ食慾増進作

店商街兵是田武武 的编译市版大

社會式株藥製五大 可上鄉旅大 元遺製

全國藥店にあへ

29-901 (P)

料理界權威の推獎!

山田政平氏

経好な調味料だからである。

万能的効果より見て

くべからざるものと思ひます

モンに肺結核治療薬ごして特

なるは周知の所なり。

グアヤ

肺結核の治療上榮養劑の必要

^兼治療補助劑

元贾融

よい薬だ

株式會社

小

東京大阪名古屋

ず嫌ひちや困る!

目は舌だのに食は

味き」の役

食はねば解

シンだけは一家庭に備へよな問題

日:

最

終

の整

理

は

食はず嫌ひは困る

味の素の美味は使

る前のライオン

幽

磨

Vそれは、最もよくいむし歯を験防します。

日下歯科醫院 一番院

日下歯科際院(は)健康男女も肌め!一種言外の強味トリカに

健康男女も服め!一種言外の強味トリ

カニ

鈴木商店 10-I

宮內省御用達

連グラウンドで開かれまし

島町は先生方の掘り

では大正小郎の先生が勝つて

優賞のペナ

先生達の競技會

ですが、植物ではなくて虫の豚

ナッツ鬼の腕の数でまん中に居

番目の寫真はまるでド

さんは「うどんげの花

光づ一番目の寫真をごらんなさい れは一寸見るとまるで植物のや

こで一寸變つた鬼の腕を一つ二

容易に侵されることがありませ

ルの裏などに産みつけて人々を驚いたく家の中に入つて鴨居やテーブ

のやうなもの、先に一つよ、総色のやうなもの、先に一つよ、総色のです。五分位の細い縁

ちこれです。しかしそれは植物の

又酸に動しても鳥の豚のや



大チャ

タンケ

>

9

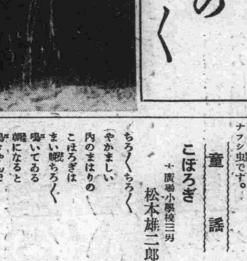
.5

ゥ 畵

(122

お ろ

まい眠ちろく 鳴いてゐる 晩には毎夜 鳴きやんで やかましい 鳴いてある 内のまはりの



鳴いてゐる ちろくちろく のなから出て來て

國際ジャンボリ

寫眞だよ

(その川)

見







兒童遊園 そのプラン 關東廳體育研究所主事 其意義、價格、危險性の有無、手 山本壽喜太 ÷

や模様や産みつけ方なども天々異あり、実面のガサ/~したものも

もあり、又ガラスのやらに透明な時限では見えないやうな小さなの

るものもあれば、不透明たものも

美蔵のガサノ

すか、今日は酸的い蛆の卵を気をつけて見たことがありま

らか聞いたことがあるでせるっそ

やかましい

鳴いてゐる

の「うどんげの花」といふのが即

一日に蛆の腿と言つてもその形やてお話をいたしませら。

へきがいろくちがつてみます。

の腕のやらに大きなのもあれば

運動機設備は 門得を目的とするブールとは其趣は 健勝用の浅い池であつて、 派班の ある。これは其の名の示すが如く ◆ウェーデイングプール○ は芋の子を洗ふ様な盛況を呈して 水遊びは幼年者の最も好むとこ イ、水底の傾斜は軽く中央に向ふ

し砂を底に敷くこと 意し、其腐敗と不課

耳らぬこと。 推薦四種

■に於て左肥踏物が推颼された 国に於て左肥踏物が推颼された 二紫湖水の女、第二、皋踊のたき 火、黎四線かるたの王さま) 同きに手頭であらっ。 での價値以外に小野な

→上鈴木三重書編、菊版

ないこと。子供が倒れる場合の但し周圍の鉄邊に稜角をもたせ、コンクリートで造るが良い。 怖がつて遊





お知らせに残り大郷、それに適應した加級薬をお本語には戦極の中將湯加減薬があります御容徳によりて

加減藥定價十一日分貳圓

でス分の将中宣中

ゲ 石幣 支店店

結婚生活への橋渡 なる

嫁入り前」婦人の體は非常に復雑で微妙な為疾病が起 諸姉を幸福なる結婚生活へ導きますれるお方は中將湯を召上れ、中將湯は心身を快活ならしめ、下腹かキリく「痛んだり頭痛や眩暈がしたり兎角健康の勝り易い、潑溂たるべき若き身でありながら、月經が不順でり易い、潑溂

主婦となりて」は別して健康が大切です、家庭の闇黒

便定 州二十六二 五十二十二 5分分分分分

伍參武臺正 元元元元角

湯が神経衰弱に非常なる効あり讀書等に軽 気がが復活する、 気がが復活する、 気がが復活する、 気がが復活する、 は全身が気持よく温かく質に讀書者の一大 は全身が気持よく温かく質に讀書者の一大 產科婦人科諸博士推獎 や婦人良薬として内外に賞讃せらる中将

が計りの記 画野中間は選乗ホテル 主補馬術大會に出場すべ 主補馬術大會に出場すべ

北陵グラウン

今日

競技の草

岡野中尉は語る

腸チし 用心しませ

【東京十八日發電】柳 間 「海 邊 につき御歌所主事松平素核氏 は離んで語る は離んで語る 「振邊撒」と選ませ給ふたのは四面環海の美は海邊の搬礁に多く孫に天皇陛下には近年臨路を行った。 海邊の維えしくも美しくらで、海邊の維えしくも美しく ることになって居る、因に同 荷造包裝展覽會 調教はコウト てその中に陳列し 全満馬術大會に出場する 内地から出陳の参考品を陳列 **恋賞募集したポスターや標語** ないますがら誠に此の御題は御目出 でき限りであります、臓は でき取りであります、臓は でき取りであります、臓は でき取りであります。臓は でき取りであります。臓は でき取りであります。臓は あす脈々し

五周年祝賀の

九日まで左のプログラムにより兄──〈大連音樂學院及青い五周年設質を兼ねさ九日より二十──電話〈水谷まさる氏〉 《養養社會課では兒童愛護デー創始─童愛護デーを開催入場無 兄童愛護デー 十九日から二十九日まで 倆鐵社會課が開く

ると云ふ盗もないが、 加俸の後に過ぎる嫌ひなきやと思はかかくては牛活に可なりの断痛がかくては牛活に可なりの断痛がかくては牛活に可なりの断痛がかくては牛活に可なりの断痛がかくでは牛活に可なりの断痛がかく は下給官吏の生活實狀に照し稍高 でも毎日二、三名の發生患者が絶額の趣旨十分眞意を體して動行す とも云ふべき縁デブスが交しても疑の趣旨十分眞意を體して動行す とも云ふべき縁デブスが交しても保主任が場首協議の総果、俸給減 食膳を賑は丁昨今は満洲の風土病・大連民政署では十八日午前中各縣 ひそめて來たが、野菜物が輟堂の大連民政署では十八日午前中各縣 ひそめて來たが、野菜物が輟堂の

でも毎日二、三名の競生患者が絶したまの日本人で死亡したもの日本人で死亡したもの日本人で死亡したもの日本人で死亡したもの日本人で死亡したもの日本人で死亡したもの日本人で死亡したもの日本人で死亡したもの日本人

全滿馬術大會 七月二十日午前九時開始 電園下中央土地廣場 不要 不要 不要 不要 不要 で、開東長官、満鎌副總 で、開東長官、満鎌副總

張り 面白い競技が見られませら 切つてゐる イツ選手

(可認物便再產三來)

國際競技始

まる

日獨選手元氣よく

の散氏により十一月二十一日自邸 に於て鄰實執行すること」なった に於て鄰實執行すること」なった に於て鄰實執行すること」なった 以に故克職翁は字を益芝と號し清 歌源はの君士人として令名あり王 永江、王永朝(二十雙歳にして知

や奉天に到着

態よ今

H

した、人見韻校選 人見選手きのふ着奉 ★十九日午後一時(大正小學校)+

職に大 重 し 市

駿政衛二十八番州居住宋野五の妻

ては相當の對策を講ずる旨申避す機格界下が實現しなければ市とし五十二銭を最上等とする標、者し

度列車で來率したが、 選手一行に先だち十 数の出迎へ人に

收賄罪で收容さる

玉の浦砂利採取に絡る不正事件

渍

着荷新

日本

各

地名産

民政署員が

で在来外人等多数フォーム一杯 デリッケ糖領事、 お那健康學良 デリッケ糖領事、 お那健康學良

仕案外人等多数フォー

配離は見込があ の非常な好成績 が實に理 があった

八十八歳の高齢

早日理球試

勅題『海邊巖』は

御目出度き限り

松平御歌所主事謹

事奉天に到着、日本側は久保

し日本選手は瀋陽館にドイク選手プシュを浴び乍ら、自動車に分乗

實力は全然私達には判りませれが強しいのでどうかと思っ

王永江氏が省長の榮職

故王永江氏

化東を受け乍ら何れも磨々とし

たと撮きを受し些かの疲れから降り、鬱知の如く出迎

本選手は

大連地方法院被祭局では高井徐市、大連地方法院被祭局では高井徐市、りとなり大連署より送地、北た横領被談者元率天新聞旅順

博文公廿年祭 廿七日に執行

可された大連近江町五土木建

品が確かな

浪藝洋行の

出口王仁三郎

名

國酒類

食料品

安東に到着

凭四四六三番

新規開店

サゲンな女給

数せず殊に有島は離離より极元へ 原をした群りで敷脂に凝せられて 原をした群りで敷脂に凝せられて のある。履鵬に燃し三名の供源が一 のの数はに凝せられて

のみ三十一人の多きに達してゐる 関在なは擦練院に二十一人、大連 野院に十九人、その他に一人合計 四十一人の患者が病床に呻吟して 本れば猩紅熱などの悪姿も流行し で來るから一般容家庭は油脈なら ない状態にある

東京風菓子謹製

9

当店

Lv

米國製スープいろく

の種類も屹立するあり、平かなても海の有る處必ず機あり、其である以上何處に行つ 海路東上したが、今回氏の上京は不大日朝入港の5らる丸で営地荒。 入日朝入港の5らる丸で営地荒。 列のためだと 公の二十年

旅順王の浦 の砂利郷 事件で收監収職中の大連譚家 事件で收監収職中の大連譚家 順に至り松

安東時間十八日 歌川 大本教の大 立物出口王仁三郎は 数名の随行員 立物出口王仁三郎は 数名の随行員 でにて 突如來安、元賢館にて一先 行にて 突如來安、元賢館にて一先 行にて 突如來安、元賢館にて一先 で 後五時より 鴨江春に於ける右日午後五時より鴨江春に於ける右日年後五時より鴨江春に於ける右日中後五時上の鴨江春に於ける右日中後五時上の東京

毛皮鞣染色

盤豊田洋行離

軍手現金卸

山本洋行

イシン「頭痛にし

ノーシン

から第二版鵬室で有島、職崎の家宅捜査を行ひ、十八日は

元は五百圓都合一千圓の順與元は五百圓都合一千圓の順與 有島は二百圓、福崎は三古 類されたに拘らず之を横領地受取り松元へ中五百圓の受機

質つたものである」と否

ララブ

減俸緩

考慮

を懇請

大連民政署において

各課係主任の協議

てま日七廿リよ日廿

一二井の

開催に 就て

、本年はいち早く誓文拂の新計畫に手を染め全國各産地、製造元の最底植奉仕 品を大量に準備の調ひましたことは實に仕合せとするところであります 、空前のせいもん大提供品… あらゆるその萬全をつくして皆々様の御來店をお待ち申し上げます に至るまで…… 斯くして三井の誓文サーヴィスは、提供品の充實に價格のトビキリ安値に、 全店せいもん大マーケット

朋

嫁入道具全商品大整理:付半额世帶道具全商品大整理:付半额三割引 亂賣

周年記念 行出

月 二二二二二 十十十十 四三二一十 日日日日日 加出物澤 道世 具帶 商 山お早

期賣

間出

大連市浪速町(磐城町突當り)

電話三三一〇番行

物

の大催しで「誓文拂」ほど殊に御婦人方の心をの大催しで「誓文拂」ほど殊に御婦人方の心を ・早くも皆様のお待ちかね・

時節柄最も適切な需要の廣い實用品より高級品

小 自午後七時 一、ニュース 一、ニュース 一、ニュース 一、ニュード十五枚)解説村岡樂童 三、料理献立 一、ラデオ體傑

ラストラップ (1950年) 1950年 (1950年)

、三井の大せい

ん拂はいよく

來る廿日より十七日まで店内全品にわたり華

々しく開催

ショール等店内全商品窓くせいもん拂提供…………… 一九 十五 錢より 白 絹 裏 用………十 一十五 錢より 白 絹 裏 用………十 一十五 錢より 白 絹 裏 用………十 一十五 錢より 子 供 八 摂 用………十

るで久彦が風花人と確 そんな標準を三段抜きで揚げて

の管用品です。 のでは、 の

家曆子言学表

意 「スペロイン」

れを説明してくれるでも、 おことはしなかつた。何の疚しい 一般人として搬車扇に殴られ、そこ 製祭書扇は色めき立つた。久養は

要定る森の頃

方へは無代で進至数します。 報告書を掲載したる『健康への道』を新聞名記入の上郷申込の報理に關しては治療及常訪を詳しく説明した貴重なる文献並に、 日新堂藥局

コム手候は贅沢品

ではなく

機用五十二日分七回 郵便カッセ又は振いて吐文は汲物十二様代金珠 (質 六日分一両十銭 十三日分二両十銭 機性は十六日分四面 大田分二両十銭 機性は十六日分四面

水鄉區券拔町五十二番地

ガンコなセキャ百日暖に偉 り送に喘息が起らぬ様に くキタ がモルヒネやアドレナ 面息の發作

おればいつへてし大安心で行者は今後必配無用「スペロ

新カスケードだ

しやない

40

の味だ!

大福音です。遂はず今すぐ實りのご悲観してゐた人や注射力質に前確です。何なのんで大なのに實き位で多んでゐら

知らぬ空 質 婦と過したのではな 事質の告記をしなければならないので、 外登は見る のが。 現を忍んでそれを告記する ことによつて、 外登は身の 現場不在置明を ことによつて、 外登は身の まらい ならないのであ であったの歌彩では充分に後に殿の日間日巻はノウ! であったの歌彩では充分に後に取りてあるのだったのどうかりの飛頭等が焦燥してある様子は大きには充分わかってある様子は大きの他には遊がしたの歌祭では一先づ後は駆送したの歌祭では一先づまり他には途がない。さら久養の自聞日巻はノウ! 幸にして久窓の自職自答はノウ! は何であらうか?深むが如く青天は何であらうか?深むが如く青天は何であらうか?深むが如く青天 窓 いては、身をも心をも選めた。 信じてゐてくれる彼女を知に描述した。 第三日 (132)骨肉の慘苦遂に消え の何の故ぞ! あらゆる薬に温泉に 流石に安樂散と 世人の恐怖の時とかったのかに多さか 悩みぬいた人数はる!

・ であるとして、友永の郷家に於けてあるとして、友永の郷家に於ける歌歌が聴たのを詳しく報道し、養館の人は快活調道なが人物であつてなる野いなどもなく、且つ友永その人は快活調道なが人物であつてなる歌とも他の恨みを買ふやうなことはなかつたと書いた。で、彼は

私ものが見出せなかつた。不幸な人間ひか、或ひは艦続答の題が、

るか、全く判骸の繰りどころといく ないない こうしゅ かいま とはなかったと いってる

うと機能した折脱などもあつた。 したものか、そのいづれかであら したものか、そのいづれかであら

到見した気をでいますでに急部に検烈な要効作用を起してでに急部に検烈な要効作用を起してでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またのでは

で何んな難治の鼻病も見ばす一本を吸ふと同じは

投賣元 東京市塾町區 明光 計具味ある實験例集 ず明名配入へガキ

1000 政記輪船 電話四二六四・五八八八番 電話通 吾妻橋 出帆

●青島上海行(雍山丸、泉島、 大阪商船株式 會社 大阪商船株式 會社

日本式會社大連代理店都解棄船株式會社大連代理店 大山通り切符設置所電七〇三八年 大山通り切符設置所電七〇三八年 東菜洋行外 事屬船各案内所需。 等層の変東ホテル内電車 事屬荷名抜店(大連市内 下連案内所電力 大連案内所電力 大連案内所電力 大連案内所電力 大連案内所電力

● 横 濱 行

っなセキの福音の息が切れる喘息

市職選組由)

●歐洲行但 馬 丸 ·

切らずに治るす

ず

湊式吸癒療法

[6] 瓦(六十日分)金三国・没料内地廿五鍋 「栗」 淡式吸像器一揃金膏圓五十錢、同吸鑑液十 「栗」 淡式吸像器一揃金膏圓五十錢、同吸鑑液十 「東」 である。 煙草一本を吸ふと同じ位の手歌もいらず自心にあながらでも電車汽車中でもなく又花水の深刻吸入器にあるやりな面倒な事 果完成せるもので生命かけの手腕をや法さしてドクトル楽師治氏の多年苦心 で試みよ

何でも御利用下さい 大連案内所 內科專門

スなが

巧に小便にせる張心性の貴重な烈な楽教作用を顕し喘息の毒

ナに苦しいゼンリクの後作し

タンが切れて

科專門 櫻井內科醫院

●寄港地 領南浦、仁川、釜山、大川 ・ 長谷汽系株式曾紅大連出版で ・ 大連市山縣通一下 ・ 大連市山縣通一下 ・ 大連市山縣通一下 全島谷岩

日清汽船鼓出机

大阪商船縣

客お断り あるぐんま 被經由)船



順棒率を新規 元きの決定案を全然放棄して 見地 に基き

『東京十八日發電』まる十五日の閣議で決定を見た被極家には最初井上続相の掘出した原家では被係 類は俸給総額の一割を目標とすることが管子となつてゐたのであるが、宇宙を相に反黙 では多少の非離は豪耕してゐた所であつたが、今日の如く大問題化するとは歌想もせず少なからず彼 では多少の非離は豪耕してゐた所であつたが、今日の如く大問題化するとは歌想もせず少なからず彼 では多少の非離は豪耕してゐた所であつたが、今日の如く大問題化するとは歌想もせず少なからず彼 である、席上凝漫法相より司法官優遇要を設明諒繁を求むることよなつてゐるが、宇宙や日土地 要り首相、井上就相も興能に鑑み先の決定を放棄し 全然 白 紙に 婦り 社會政策的見地 とり満拾者に軽く高給者に重き減俸率の作成に着手 することを申合せるは すである、席上凝漫法相より司法官優遇要を設明諒繁を求むることよなつてゐるが、宇宙や日土地 である、席上激漫法相より司法官優遇要を設明諒繁を求むることよなつてゐるが、宇宙と根本に反黙。 である、席上激漫法相より司法官優遇要を設明諒繁を求むることとなつてゐるが、宇宙と根本に反黙。 である、席上激漫法相より司法官優遇要を設明諒繁を求むることとなつてゐるが、宇宙と地 を明ら敬意とした。 の立場から簡單に承知するや 無は俸給總額の一割を目標とすることが骨子となって『東京十八日發電』去る十五日の閣議で決定を見た滅

野して彈壓を加ふるの策に出でた動勢大衆の生活難を緩和すべき何等の政策を採ることなくして却つて抵抗力最も弱き官吏にて対って抵抗力最も弱き官吏に

た、其結果は獨り常該官吏のみならず窓いて實線勞働者及び俸 総生活者の生活を壓迫し以て資 を頂口内閣が明かに資本家地主 の政府たるの正體を直観し此政 策に對しては斷然抗争の決意を 顕めるものである

警備費は増額する

在滿邦人は自力で發展を望む

船中で太田長官語る

新規事

業は見合せるが

滅俸と勳章

官吏の本分論に逆襲され

井上藏相一本参る

を である、太田長官を 特別室に訪 へば和脳変 時のこので拓発、大瀬宮局と打台 つたので拓発、大瀬宮局と打台 つたので拓発、大瀬宮局と打台 つたので拓発、大瀬宮局と打台

檢事團妥協に 公判立會や取調を由

『東京特電十八日發』歐洲大戰の船まつた頃から物價が急騰し大正九年官吏增俸までは随分みじめな生活苦と戰つたものだ然るに今度物價が飜く下り城になつてホッと一息つかうとする時減俸の彈騰を食つた官吏連は全く浮ぶ顧もないと井上で國民に後れて斃しみ先んじて苦む、これ官吏の本分であります。その代り官吏は瓢章がます。その代り官吏は瓢章がます。その代り官吏は瓢章がます。その代り官吏は瓢章がます。その代り官吏は瓢章がます。その代り官吏は瓢章がます。その代り官吏は瓢章がます。その代り官吏は瓢章が

無湖

12

兵變

兩軍城

内で交戦

わが陸戦隊上陸警備

『東京十八日登電』 総事局の総事連は今朝來協議の結果昨日司法高官の手に依りて法相との間に取鑑 事は打連れて鵬野総事正を訪問し問題の紫策につき何事が協議を職はした、之より先九時中より東京地方裁判 所被事局諮問に區裁判所総事三十四名集合し一頭の公判立會及公判の被告人取職を中止、艦上石織職 所被事局諮問に區裁判所総事三十四名集合し一頭の公判立會及公判の被告人取職を中止、艦上石織職 が校園、昭田、金澤、龜山、鈴木、渡邊の部長総事等小山総事職長室に入り總長と會見の上昨 所被事局諮問に區裁判所総事三十四名集合し一頭の公判立會及公判の被告人取職を中止、艦上石織職 都近兩総事より機めて離越な口調で安協案の内容を報告し其額むべからざる理由を報告したる上兩総 事は打連れて鵬野総事正を訪問し問題の紫策につき何事が協議を職はした、之より先九時中より東京地方裁判 が校山上席豫衛判事室に集り靜かに検事他の動きを観望しつゝあり、形勢は霞に司法部全館を通じて が校山上席豫衛判事室に集り靜かに検事他の動きを観望しつゝあり、形勢は霞に司法部全館を通じて

果京檢事局

事連は谷部を長競事を代表としてびを揚げて起った東京競事局の競

直一保津から陸戦隊上陸戦備にむいた
変 教容し切れず、蘇滞に沿中の軍艦
を表しいた。

市吏員は減俸難

割天引貯金貫行か

閻氏

馮氏と會見

の和平解決斡旋

へます」と濟ましたもの、そこで一下僚「金さへたんまり

怠業狀態

登職の上脚下を遂げ同次官に會見を申れて、近次既報二ヶ條の申合せ決職を正成に提出要求するはずであつたが、武に提出要求するはずであつたが、政策に登に會見行はれず今十八日

すること」なった

蔣氏、前線で

最

總司令部を漢

口に移り

日参に、十八日午後軍艦に搭乗連口軍官壁校歴生二千名混成一個旅廠南へ向ふ事に決定した、同時に中央の

して前線に向ふ事となつた。何應 南へ向つた 交唐世智氏も今朝浦口 南へ向つた 交唐世智氏も今朝浦口 では本日午後二時飛行機にて河

消極策緩和を進言 民政黨が人氣挽囘策に

挽回策を踊るべしとの意見高調される今少しく消極政策を認和し人象 之と同時に政府は四国の情勢に鑑える今少しく背極政策を認和し人気

(日降土)

方面では深く政府の極等なる措置に負はすに至らしめ大きな創痍を民政

やる必要があるとし民政黨は近く 関係を一階密接にし萬事協調して を遺憾とし粉索は興黨、政府間の

府に警告を發する模様である。

「解脱壁に関し左の壁明を破表した」

『東京十八日發電』社會民衆黨では十七日中央終行委員會を開き滅

減俸案は断然反對 も水與微幹部より政府に推言するれつ」あるから此等の既について 東京十八日發電影に持出された概念を 東京被事は下放事は十八日發電 東京被事は下放事連は十八日登電 大京電影が事態に集合テーノル を一般が事態に大きなすべく 東京被事は下放事連は十八日登場 である。某級歌の被事連は十八日登場 である。某級歌の表でなすべく である。某級歌の表でなまた。 である。某級歌の表である。 東京被事が変して居り である。 東京被事が変して居り である。 東京が事連は十八日登場 である。 東京が東して松坂女 である。 東京が東して松坂女 である。 東京が東京でが、 である。 東京が東京である。 東京ではれる歌をです。 である。 東京ではれる。 である。 東京ではれる。 である。 東京ではれる。 である。 東京では、 できる。 できる。 東京では、 できる。 できる。

社會民衆黨の聲明書 至つては観暴極まる、庫負擔の財源に當てん

東京十八日發電」減俸反勢の叫 次官ご會見

で金融禁の職間部を解決しまっまんとするのが強口内閣の性がでも、 しまったらしめんとするのが強口内閣のでは何らの質素などで金融禁の職間部を解決しまっまん

るまいかと思ふ、然らば此立場にいふ特殊の事情にあることもが能しかし進んで政府の大方針たる繁建節といふに、満蒙とて行かればなら以虚であるが、しかといふ目的に向つて歩調を合せて行かればならぬことは明瞭を合せ また重役の員数なども何人以上と また重役の員数なども何人以上と

おいまするでは、またではないか、要するには石橋数が、然低ではないか、要するには石橋数が、然低ではないか、要するには石橋数が、然低ではないか、要するには石橋数が、然低ではないか、要するには石橋数が、然低ではないか、要するには石橋数が、ないではないか、要するには石橋数が、ないではないか、要するには石橋数が、ないではないか、要するには石橋数が、ないでは、要するには一名。

といふことは實生活を物味といふことは實生活を物味 問題とし滅俸

減俸の眞目的を理解するが

肝要

重大問題は總て總裁着任後決定

八平滿鐵副總裁談

いた。 のに存するものと付度される、即ち のに存するものと付度される、即ち のに存するものと付度される、即ち が一般に獲得せしめんとする。

度せぬであらうから、

日までには決

俸問題ミ滿鐵

百

四

おおへて居らぬのみならず、ぞく も考へて居らぬのみならず、ぞく

大問題で あり、似石郷駅 が近く来低するといふ直前に方り はたそんなことを割外すべき しゅのでないことも常識あるもの、 いふことは補銀倉社としては非常如何にするとか、融密をどうなどをなるとなる。

すれば、ことはである。がしかし、之は一 は である。がしかし、之は一 は である。がしかし、之は一 な である。がしかし、之は一 である。がしかし、之は一 である。がしかし、之は一 である。がしかし、之は一

するところは之を職め得るが、特でるところは之を職め得るが、特である。が要するに當

は、此政府の大方針を如何にして殊の事情のもとに蔣鍛會社として

彌生高女を移管

大連商業を市に

大連市當局實現に努む

すれば、難て山本前線裁時代に社会 大に満線社内の たっかいても一部

ともまた充分に承知して置かねばならぬ利益の伴ふ間は之を利用すならぬ利益の伴ふ間は之を利用す

時の便法であり、概宜であるとを 思れてはならぬ、一時的の刺戯を 目的とするものであるから、そこ

ことは出来ね、即ち一時の刺戯により節約の効果は充分ならんよ、暫くするうちには一般の別様に反するとは明瞭にいふやうな総果に概ることは明瞭にある。 蓋し最も適野なりとして

前に方り移が狭定数に概定している。

業 (共二) 外貨抵制であるまいかっ なる大に導き、殊に富豪はなるとす、寛具に削減を試みんとす、寛具に削減を試みんとす、寛具に削減を試みんとす、寛

大学教育を運搬してか、5 社が経りに、どうも之が経りに、どうも之が経り総議ではかっては関民の背空節約を必要なら、其前に対するとれず、實施もされぬやうなるは心解し、此不安あつては関民が一致して經濟國難に起き得ぬに、どうも之が経り総議ので、とうも之が経り総議のであった。 せんよりも、BIC失ふた國閥を である、MILC支那はこれによ つて、國産を幾瞬し國運を展開 ので、國産を幾時し國運を展開 此外貨技(制が大明なり、 ・ はんよりも、 とで列國・ ・ まさんとを第一義とす、 は ・ は、 とで列國・ ・ で列國・ ・ で列國・

数はいるにも

とが無けねばならぬ、前者は政とが無けねばならぬ、前者は政とが無けなばなられているものかしまるものかになるなが、野澤をするものかとが無ければならぬ、前者は政とが無ければならぬ、前者は政とが無ければならぬ、前者は政とが無ければならぬ、前者は政とが無ければならぬ、前者は政とがは、

でない、関連というのはであって、何とあつても之で関連を表っていて以て大戦にあっていて以て大戦にあったとなりのはなられ、質解我園民は必要以上に外貨を尚ぶ、さればこゝに上に外貨を尚ぶ、さればこゝに大戦であるのを指し、管薬を設めまれ、質解我園民は必要以外のものを指し、管薬を換ふれて大戦を表れて大戦を表れて大戦を表れて大戦を表れて大きない。

に志す、唯實際者あつて之を観

総で負責を設け、我闘東州及び あるが、国者政府は公私經濟緊 、近ちく此者を彌馳すべきで 而して此委員會こそ、其機感に在補官民の間にも其成立を見る

本、されば内地は暫く指き、端州公私經濟聚縮委員會に向って を、されば内地は暫く指き、端州公私經濟聚縮委員會に向って をありたりとも自総自足の途に當る まんとするもの、現在關東州及 まんとするもの、現在關東州及 まんとするもの、現在關東州及 まんとするもの、現在關東州及 まんとするもの、現在關東州及 まんとするもの、現在關東州及 まんとするもの、現在關東州及

田部氏 二點 大000 二點 有倉氏 二點 大000 二點 八部 三十00 二點 大000 二點

十

月

聚急已むを 得ないものは之れを計上した、補給金は實明年度も大體同程度を認めて貰ふ積りだ、満洲の印象は理像以上に良い、然し在滿邦人が未だ上に良い、然し在滿邦人が未だ上に良い、然し在滿邦人が未だといった。 上ると 青聯規約改正

下級を左の如く修正した 選規約十條を十一條に繰下げ十 係に懲罰條項骨補す 係に懲罰條項骨補す 係に懲罰條項骨補す 係に懲罰條項骨補す をるときは役員會の決議に依り たるときは役員會の決議に依り たるときは役員會の決議に依り たるときは役員會の決議に依り

亚烯 心 管液

島模本芝水

三玉伊シャト和かき

松下京子

櫻間金太郎吹込

葵上•猩々(1

整越後追分をおれる

小小工 梅小 金町 藤田川 井 美 豊島

金町藤田川 井 南美 豊島 町子月豊

昭和文化節

住吉小

千

本家の金野氏(成發東主) 二十日 本家の金野氏(成發東主) 二十日 本家崎成一氏(大連市立商工學校 教頭) 十五日附を以て佐願免 ・一次日二十二時發奉天へ 本青島日本中學校生徒一行五十五 名 池上教諭引率の下に十八日 川帆の大連丸にて離連 佐々木園造氏(内外棉花重役)十 人日入港の奉天丸にて来連

件美面

時 四 季 の 山 税 由 税 日 本 が、 浮 系 同 志

四條和洋合奏圖山名義信編曲

申申作榮連

▲高久隆氏(誘線上海事務所員)京都に於ける太平洋問報調査會議に出席の爲十八日入港の率天丸に工海より來運、數日内に本にて上海より來運、數日内に本

大觀 小觀

ところの目的、 吾人と多くの職院 おらう。が併し、 潤口内閣の狙ふ はないの

都々逸(乃木将軍)

河河三東 堂 南 皇 春正金

その實施を如何にするかに存する

事前合業 ほどょぎ

す

わが意エスよいに日本

神戸女學院。

道 特 城 頭

石井龟次郎

小学片《谷中版》 本版

て観賞負点の公正安賞を期するべて観賞負点の根本的改更をなし、以相機を派の根本的改更をなし、以

0

勞農軍自發的に

拉哈蘇々を撤退

支那側は奪回こ公表

0

ではあるまいかの織し難しとは、 すくなくとも大脳當局の計算に

野線小貝

ホームラン

早慶行進曲

一作日宴塚小 1 財 数千

第4男 資塚 小唄

旣

戦の海灘に転し、最として屹立すれく、は海邊の嶽の如く、經濟因 の和五年の頻繁「海邊駿」。 わ 難れの海

日東蒂音器株式會社

大阪市備後町ニ・コ

京營業

ここのこと

大阪市住吉島上住吉町南門町日東タイムろ社機関原館に「ツトータイムス十一月就廿五日銀行警告器のこ」ツトータイムス十一月就廿五日銀行

きのふ旅順海軍射的場で墨

歌御會始めの

今けふ仰也出さる

始めの御題左の通り仰せ出された東京十八日發至急報』昭和五年歌御會 御題、海邊嚴

全滿警察官射撃大會に 長春署優勝す



品所

造包

商營

大連敷島町基督教青年會館において午後五時迄

より二十四日迄五日間毎日午前九時より

お客をゴマ 大連市役所が秘かに檢査して かす牛肉商

店主を呼出し戒告

不完全な自動車の

車體檢査始まる

連署が交通事故防止に

新店 て特に目立つたのは市場動が市中 一大部 や脚質組合の品より一般に悪質で ・ と 世歌の一端を裏書したので書詞は ・ ころがあつた、今度の総査は日本 ・ ころがあつた、今度の総査は日本

たもの、電響器の不完全な自動車が大連市中にウョくし郷出交演受職時代の昨今なほ老朽で危險なものや、ブレーキの職損

正期船の發着

は各方配共に豫定の如く連携して は各方配共に豫定の如く連携して 酸る部が、総合所に適なる歴上倉庫 成の運びとなった、能つて上海青 のボースの興更を行ふことにな が變はる 一月の初旬から

あがり満日社談を失頭に押したて「演きへと登りつむれば見渡す殿り「特際がようなが如く晴れ歌り懇好の登」る有標、腕を働くが如き急な獣を一手に乗りて大孤山に到着せる時は「るが如く一行はその美観に恍惚た」事に乗りて大孤山に到着せる時は「るが如く一行はその美観に恍惚た」「中で、「神をと逃りつ」、中腹に出づれば全一十三百六十餘名は十七日大時鞍山着」、小径を逃りつ」、中腹に出づれば全一十三百六十餘名は十七日大時鞍山着 四日和となり一行の意気いよく、大学に乗りて大孤山に到着せる時は てるた電燈料の値下げを行るでは表る十六日痛寒艦のと、窓て比較的高率なりとは去る十六日痛寒艦の、窓では一般の変質を加入て来たるをを見るに至った、従って滿電艦での消費面約の寒氣を助長する上か寒會談では武薬の愛護に伴いを進め、この寝職(大體の成業)の已むなきに至ったものよ。一般寒會談では武薬の愛護に伴いを進め、この寝職(大體の成業)の已むなきに至ったものよ。一般寒會談では武薬の愛護に伴いを進め、この寝職(大體の成業)の已むなきに至ったものよ。一般寒會談では武薬の愛護に伴いを進め、この寝職(大體の成業)の已むなきに至ったものよ。一般寒會談では武薬の愛護に伴いを進め、この寝職(大體の成業)の已むなきに至ったものよ。一般寒 緊縮の潮流に さも似たり 補電が電燈製 千山の幽邃境 思き中を運動列 山を酸ふ紅葉は磨光に映えて七日六時戦山着 小壁を辿りつよ中腹に出づれて日六時戦山着 小壁を辿りつよ中腹に出づれ 五佛頂に轟く萬歳の聲 けさ採勝團歸連す 電車賃金は矢張り現状のまゝ 惠まれる

+

ため入院した結果、全快まで転脱っため入院した結果、全快まで転脱っため、脱腎の小日川理事が病気の日

見るに至るであらずして

出來る

に木社各部を見曝した 一季を如何にすべきかにつき調査の なし、総意各方面よりこれが低下本 一十五名は城間主事引率のも なし、総意各方面よりこれが低下 なし、総意各方面よりこれが低下 すると共に電燈料金の値下げは可 国 つて消費節約の無重は一般的に深 現状の優として新に軍腔の改善、 で、この目的を を成せしむる意味から電車料金は するとはことがある。 で、この目的を で、この目的を で、この目的を で、この目的を で、この目的を で、この目的を で、この目的を で、この目的を で、この目的を 右に闘して横田事務は左の

料度した。

田中男遺骨

B

Ξ

老虎灘街道の

『東京十八日盈電』 放出中前政友 「震変、刷子院夫氏、第月前内務 京職選、刷子院夫氏、第月前内務 京職選、刷子院夫氏、第月前内務 京職選、刷子院夫氏、第月前内務 京職選、和内中將、完玉、吉木輔代 郷里萩へ送らる

當店獨特の遺匠になり

のました子供洋展帽子オーバー等

子供

裹

1

ル帽子

物等

0

格

51

たけ早 横田滿電專務談 意棚である。
意棚である。
であるだけ速く質施したい

中を見壁したが一同元類旺盛であり、北平十七日愛電」茶谷教諭引率の郷生高等女郎校天津、北平地方の郷生高等女郎校天津、北平地方の郷生高等女郎校天津、北平地方 3 懶生高女生

大連評坐會十九日午前九時から天津町常安寺で福太旅戦

張敬堯氏。義捐 元河南の 省長であった張敬義氏は先般の吉 川巡査遺離に同情し大洋川十元を 本社や經てその遺滅に提供方を申 出た

新遊 滿

・ 内地へ御場送は荷造り費は申受けず、大連浪速町電器大人の 鴉名 鶉 卵 生

る大連市民 「東京十七日登電」 帝立野珠郎二 後に開かれ天知、擬澤藤氏報月立 教の先攻にて開始、帝天政遊せし 大及ばず大猷五にて立教判勝す、 は及ばず大猷五にて立教判勝す、 は変廉、鵬澤、小姓同)帝天(古 の本が、バッテリー立 の本が、バッテリー立 の本が、バッテリー立 の本が、バッテリー立 前九時代から竹内蔵東歐土木課長 京がいる。 東城等星の保安衛生係、郊外土地會 大選出張所長、大連甲役所側、大連 大選出張所長、大連甲役所側、大連 大連日の保安衛生係、郊外土地會 大連日の大連 立教辛勝な対策を 一囘戰 と云ふ意気込みである

州値

の値能に接する。 世のものとも のきは 111

八花を散

ームランを戛飛ばし

九、廿、廿一の三日間三越で頃木賊會第一同美術展覧館が來る 明日から三越で

数見送り故人在りし日の耐影を傷 野見送り故人在りし日の耐影を傷 で執行 さる、筈である 城會美術展

9

T の在庫品 并元の西帯道具

立 るのを手配により十七日大連監督 大連辞坐 すたられた ++++ 新入荷カメラ 米図イーストマン會社製 辛 9.00 ¥21.00 ベストポケットコダック コ ダ ー F7.9レンス附 F6.3レンズ滑 ¥30.00 F4.5レンズ附 ¥49.00 ベストポケットコダックバーニチイコダック(色附)ケース附 F 6.3レンズ附 ¥35.00 スタンダードカメラ(名刺剤)取弊六枚パツク搾剤 ' アグハーアナスチグマット F 6.3 レンズ科 ¥4 1.0 0 F4.5レンズ村 ¥45.00 ↑ボライトプリマーカメラ(手札判) 取枠六枚パツク枠附 つ +++ F4.5レンズ附 ¥75.00 テッサー 寫典機 ¥ 65.00 パテーベビー撮影策(手廻式 # 1 0 バテーベビー満洲一手販賣店

(日曜土)

市場の雑貨商品共同仕入

漫經

会年の残は朝鮮を通つて満洲への内地の御客線が大学の大は朝鮮を通つて満洲への内地の御客線が大学をのこれに関係が大き年の大きない。 ウェッション ウェッション ウェッション かっぱい はいい かっぱい かんなきや ア

二割、衣服が一割といふ比率で算

生か得られなくなった。 生か得られなくなった。 生が得られなくなった。 しく且つ難い臓酔で調査 しく且つ難い臓酔で調査 しく見つ難い臓酔で調査

大連進 大連進 大連進 大連進 大連進に其の 最近目醒しく大連が南北海洲の吐 最近目醒しく大連が南北海洲の吐 最近目醒しく大連が南北海洲の吐 た浦鹽への通絡附塞によるでがった。 に帝政時代の浦鹽と現在の共れと に帝政時代の浦鹽と現在の共れと に帝政時代の浦鹽と現在の共れと に帝政時代の浦鹽と現在の共れと に帝政時代の浦鹽と現在の共れと に帝政時代の浦鹽と現在の共れと に帝政時代の浦鹽と現在の共れと に帝政時代の浦鹽と現在の大連進出は から大連に其の位置を襲更し上海 から大連に大ので勢の浦鹽 これまで多少の露商が南下したが

生活費の指數

人であるからドイラ全國の四部を で表してゐる、即ち左表の如くで

種の代表的品物を攀げて、そのである、其他の各項目も之れに準じて詳し、標準があり誠ににかのでする。 其他の各項目も之れに準じて詳し、標準があり誠にをの入つたものできる。 は数の作成

獨逸の調査方法

第を要表するのは歌野政府総批局である同様批局の説明によれば大である同様批局の説明によれば大変匿を変えてるのは歌野政府総批局が設置を選んでは盧の生活費を調べるかと云よにドイラ全層中から七十二の行政医を選んでは盧の生活数を報告である、此代政臣はゲマインデせしめる、此代政臣はゲマインデせしめる、此代政臣はゲマインデ

一大二行政區で指数を毎週一回定調がしてもその電数性に腹いて前記七次 を下域して全國的一般生活数を毎週一回定調が、終訛殿に繋まる数字 のであるが、終訛殿に繋まる数字 を下域して全國的一般生活数を毎週一回定調が又厄介で入口の多少に、此の数字を動い一般生活数をかかったより加 がいてもその電数性に腹じて一定 の比例で裏目せればならない、即 のようない、即 のようない、即 のようない、即 のためのが、との平域の方 のであるが、その平域の方 のであるが、その平域の方 のであるが、その平域の方 のであるが、その平域の方 のであるが、その平域の方 のであるが、その平域の方 のであるが、との平域の方 のであるが、との平域の方

はないものだとろうかと感んに 市中商人の問合せがあるが、政府 の方針を組合がどうするといふ事 を生くるの道を見出してゆくより か生くるの道を見出してゆくより か生くるの道を見出してゆくより かまで、かきごとを云はずに着え といる事 といる事 を開発してゆくべきだと思ふ しかし滅俸関駆は、滅俸される本

北溝の商店

自ら

雀田理事語る

一對策を協議

イザ大撃となればこんなものも役 イザ大撃となればこんなものも役 フいて来た、新津運輸事務所でも ラッセル、ジョルダン、ロータリー ラッセル、ジョルダン、ロータリー

ではれることになった。 変却に際ー市役所より各 の事が起り得る餘地が のの事が起り得る餘地が のの事が起り得る餘地が ではなった。

は

4

海道淮

施入組合に何等かの動策はないか を發表し清鐵でもこの壁があり であらうが直接一番打撃を受け るものは市中商人で、目下寄えこ はが野変を考究してをり、中には なるのは市中商人で、目下寄えこ はが野変を表これが野を興へ のものは市中商人で、目下寄えこ はが野変を表これが野ないか

良い品を安く 競爭するより他仕様がない 神成輸組理事長語る

物質漸騰

現在中央市場では印景人組合に事場の四里一毛を機敢してあるはるに組合雌なりは市場場開設後一年三ヶ月に九千團の類に九千團の利野であるなるに組合雌では市場場開設後一年三ヶ月に九千團の利野であるのでは目下収弱高の一分を機がしてあるのでは日下収弱高の一分を機があるのでは11下収弱高の一分を機があるのでは11下収弱高の一分を機があるのでは11下収弱高の一分を機があるのでは11下収弱高の一分を機があるのでは11下収弱高の一分を機があるのでは11下収弱高の一分を機があるのでは11下収弱高の一分を機があるのでは11下収弱高の一分を機がある。11下収弱高の一分を機があるのでは11下収弱高の一分を機があるのでは11下収弱高の一分を機がある。11下収弱高の一分を機がある。11下収弱高の一分を機がある。11下収弱高の一分を機がある。11下収弱高の一分を機がある。11下収弱高の一分を機がある。11下収弱高の一分を機がある。11下収弱高の一分を機がある。11下収弱高の一分を機がある。11下収弱高の一分を機がある。11下収弱高の一分を機がある。11下収弱高の一分を機がある。11下収弱高の一分を機がある。11下収弱に対象をは11下収弱を使用がある。11下収弱を使用がある。11下収弱を11下収割を11下収弱を11下収割を 使用料引 對し交渉中

九

悪材料多き

日糖の大連支店

藤山社長の來連を機として

秘かに設置を計畫

十十 本面 大人して間に合はぜることが出来なれて直に合はぜることが出来ない。 大して間に合はぜることが出来ない。 別係上大抵の場合過剰と思はれ

市島の紡績工場観楽は佐然未解 市島の紡績工場観楽は佐然未解 で目下工場側及び支那從業員 及方持久職の態である、殊に現 在支那政局不安定で長志余市長 の後押をして策動しても是を取 が内約千五百人の不良職工が居 が内約千五百人の不良職工が居

豆油 二三九五百箱 一三九二千本 一二二九二千粒 一二二九二千粒





金時的コム製品 一番 野北 備り好い 星進代無報商時金り酸=店商

ナイル統自轉車

1111

一覧では手も足も川せまいと今から心に立たない。と云つて例の緊縮で で 居ることや定費が相當ある

市

声况

青島の紡績罷業

が青島の邦人紡績工場ストライキ 部の率天丸にて青島より來連した 部の率天丸にて青島より來連した

見る

神戸豆粕 新場工

借入八五四話電

黒田運輸事務 用務の為 野康へ出張中の國際運輸専務系

今元川双引《單位數》 常付 高值 安值 大引 期近 全型 全型 全四 和來高 期近二百二十九萬團 ◆知物取引(單位數) ◆知物取引(單位數) 十一時 全型 二次型 1型層 十一時 全型 二次型 1型層 十一時 全型 二次型 1型層 十一時 全型 二次型 1型層 十一時 全型 1次回 1型層

「髄兵衛、變なものが出て來たぞ

の奇縁で滅入郎の目前にさらされかである。二三年前の視罪が偶然かである。二三年前の視罪が偶然

的な硬り方づてわけでより、

でありませんだものだ。 し、何かの選出でこの古様の洞穴 の中へ、秘密と共に屍骸を驚蔽し の中へ、秘密と共に屍骸を驚蔽し できない。 をない。 できない。 をもない。 をもない。 をもな、 をもな、 をもな、 をもない。 をもな

かちつ

か確はいものが務んである。勝けばどを發見した心特である。勝けばど

たが、初日の出し物は「繰り三番」を通り十六日から初日の監を開けて通り十六日から初日の監を開けている。

温習會評(山)

のを愛えた。 (質の知れない) 愛石 を愛見した心持である。 (響けばど を愛見した心持である。 (響けばど

源式入

日

平

香

(143)



髑髏の革袋(七)

・ 棚底だつたので見事勘兵幣は ・ 棚底だつたので見事勘兵幣は となりり の足下へ轉がつて出たものがあ と、追断るやりに、

政が開けられないのだつたが、同 といふ有様だった。

院職だ。 のは何だ。抜いてみろ」 女の咽喉に響ほどのものがつゝ 立つてゐた。取らせて見ると角部 角線といふのは臓害に文字を押 へるで枕の一種で、鹿の角で造り で、頭に鸚鵡の彫物が附いてゐる で、頭に鸚鵡の彫物が附いてゐる 「他になにか持物はないか調べて

「南無戦牛曹振、いくらおぬしが、お大獣の命令だからよっんだが、お大獣の命令だからよったが、お大獣の命令だからよ だ関連ひだぞ」 だ関連ひだぞうとん をの期待を以って翻られる藤間流の「繰り三番叟」に人丸を離らせるは少し無理な感がなかつたでもない「戻り쮒」で第二の場面、黒ない「戻り쮒」で第二の場面、黒ない「戻り쮒」で第二の場面、黒ない「戻り쮒」で第二の場面、黒ない「戻りでしたとしても、第 早過ぎはしなかつたか(ウの字) 鬼女の右腕を斬り落したのは少し 鬼女の右腕を斬り落したのは少し

東西

では今回機山商會に在って快腕を揮ってるたら井壽夫氏を感薬取跡に 20へて堂ビルに外國映畵部を新設 し大いに洋鑑界に進出する事になった。

H

より

大公開

速

頭痛上

百發百中

かぜのセキでも センソクでも セキなら何でも來い!!

セキならキット治して見せる

だっ なっまして あるのだつ なっと ない。じつと、社 へと落葉を踏んで來る意 一郎君昨夜日支嶽鏡を掲載の 一郎君昨夜日支嶽鏡を掲載の 一郎君昨夜日支嶽鏡を掲載の 一郎君昨夜日支嶽鏡を掲載の 「たありちこりちとカメラを持つて こくれた事がないとは滿鶴運動 会運動で見せ がある度 五百圓位の総貫は免れまいと解説 五百圓位の総貫は免れまいと解説 本百圓位の総貫は免れまいと解説 を正面二階複数の雪洞に灯が入っ と正面二階複数の雪洞に灯が入っ と略が高い▲単版 お蝉 の中有料入場者は代



これがひどく

滅るた際は

関を開始する事になった 大検技の温智會は大大検技の温智會は大

要して概」「変見り職」「乗りで他は西川流

箕点

服部

淺間昇子、若月孔雀 坂東壽之助

费点中

十四日より

総じて藤間流の出し物が大物で西川流の出し物が小物であったのは 川流の出し物が小物であったのは 時たせた結果か 西川流の臨橋は十数年來見馴れて で、一番川流の臨橋は十数年來見馴れて この際批評を避けるが薩問流は初まされてある。

整館

八劍飛

演主·江直見伏·清田澤 のマーユデ邁島の想思の其大雄の想講の其 **温狭スンマーロ大ーき可す比もに土統三**

●劇代時作特超督監保富田池●

父わらの名

作 盡

銀監>原督 東郷久義・飯田英二東郷久義・飯田英二 演共 斯人斯馬劍 斯人斯馬劍

蒲田オールスター

一个心

緊縮せよ!!

健康を無駄にするな

森永ミルクチョコレートの持つ

卓拔なる築養力に依つて……

龍全十卷 闹 國

地に

長二郎主演

の精良品の

卿(九日分) 三 **卿**(卅日分)

代金引換は小包料を要し升から御損です直接の御注文は郵便切手で御送金下さい 大阪北濱壹丁目 間じ原料で効力も同一ですご (野師用のものは「サンロイド」さいふ名ですが「意天セキ系」と

新資田繁です。あまりヨクキクので雪節の間でも大評判です 今年は別に雨が少く空気が乾燥してゐるぬか、微年よりを中で苦しむ人が多くあります

参天堂株式會社

全店擧での大奉仕

絕

對

全國産地製造元の最安値仕入品積々入荷

△絹 綿 裏 地

是非此の際に……何はおいてもお早い程お徳

に通俗に解説したもの 主張する立場に立つて、 政界に實業界に快腕を揮 女子にも解る 2 ある武藤山治氏が 讀の經 やうに、經濟に立つて、婦 U

(一) 経済さはどういふものである 資本とはどう解してよいか。 資本とはどう解してよいか。 全体がよいか。 全体がよいか。 全体がよいか。 をがよいか。 はなくしてないか。 をがよいか。 はなくしてよいか。

町下宕愛區芝市京東

T. 0

ים ים ים

番三〇四八京東替振

送價菊 錢了口製

大佛次郎著 赤 穗 浪

王大の界版出

3 3 . 3 3 船 卷 最 四 新 版 **沒定俸本** 沒定三本 料價畫五/料價色文 世春十百 版 版 百 四 八 十 四 九 十 四 九 十 四 九 十 四 九 十

京東

日本の日本 (日本の日本) 日本の日本の日本 (日本の日本) 日本の日本の日本 (日本の日本) 日本の日本の日本 (日本の日本) 日本の日本の日本 (日本の日本) 日本の日本 (日本) 日本 (日本) 日本の日本 (日本) 日本 (日本) A CONTRACTOR

〇 大正春日小學校 〇 日宮田榮松先生著と

大人な た神様の

定回四十四 十二 話 办 大連伊勢町金剛堂書店

感嘆!!

感嘆!!

1:73

よる

き頭 く痛

00

12

本見容內

没一每 五菊 料時月, 育版 市

各 豫 全 (菊版各卷 約 卷 卷

卷上)

十版

卷百版

卷下

百

十五專四拾太

定

判

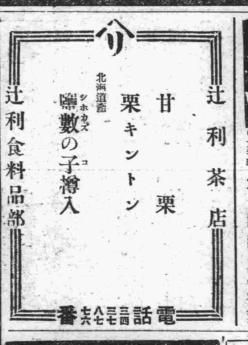
並

錢錢入頁錢圈入頁

教本 殿の 3 3

宗日







(無回月) 領大統

二日列國の對外 産業 政策 と 日本本本平洋會議と移民問題の對外 産業政策 の 漁 業 政策 と 日本間 関係 と 日本 の の 朝鮮 問題 の 漁 業 の 漁 路 か 漁 路 の 漁 な の 漁 な の 漁 な の 漁 ね の ね の 漁 路 の 漁 路 の 漁 路 の 漁 路 の 十月 中 旬

神經衰弱に

本品は燐及カルシウムの有機性化合物に して神經衰弱、結核性疾患、姙婦、授乳 婦等に適用せらる。

粉末、経解、膠膜薬あり――説明斯亚星

室町三共株式會社 大河市山縣通一九三 株式會社三共等品权等新



曹を發表したが、其間した内容につき小

吾々は信頼

小原司法次官聲明書

體諒解を得た

する

大大戦行家の滅俸率に就きては電行議に何等かの方法を講じたい、即ち最低基準は興更せい。 一時三穀の道として爲した方漿で誠心誠意一涔の私心なく所信を實行したもので今更撤回は關じて出場和敷を進記する處あり此結果政府は強。開議にて愛表した滅亡家では不測の職ひを招くべしと極いて危險であるから戯の大職看案の滅俸率を放棄し緩和的方策を講ぜねば不測の職ひを招くべしと極いて危險であるから戯の大職看案の滅俸率を放棄し緩和的方策を講ぜねば不測の職ひを招くべしと極い、門大戦行家の滅俸率に就きを製造し大の戦争の攻撃を受けて間原家を實行せんとするは極い、門大戦行家の滅俸率に就きを製造した。即ち最低基準は興更せい、門大戦行家の減俸率に就きては電行議に何等かの方法を講じたい、即ち最低基準は興更せい、門大戦行家の減俸率に就きては電行議に何等かの方法を講じたい、即ち最低基準は興更せいた。 反数を報告し優遇につき大蔵省の再考を求めたが藤相は財政的議権率は更に低給者に輕く高給者に重くしたいと申合す處あり 「東京十七日愛電」鈴木翰長は首 「東京十七日愛電」鈴木翰長は首

陸軍とし

或は默って居れぬ

字垣陸相語る

は、一般では、一般では、一般では、大き地とは相との認識は地々に関係を表し、大きなが、大き地を得めたし、十七日午前十時渡邊球相は大臣蛇に小山被事態長、三木松事長、田中東京地方裁判所長、鵬野松事に、小原司法事務大会と、十七日午前十時渡邊球相は大臣蛇に小山被事態長、変遣がる旨を提示し司法部内の誤解を得めとし、十七日午前十時渡邊球相は大臣蛇に小山被事態長、変遣の結果政府も司法官が従来等週の票るかつた事實を認め、来年度業算には事情の誇す限り優遇法を表表の結果政府も司法官が従来等別の票るかつた事實を認め、来年度業算には事情の誇す限り優遇法を表表の結果政府も司法官の被解技統等男全関係たらんとなりつくあるに競き、渡邊送相は政府間を「東京十七日殺電」司法官の被解技統等男全関係たらんとなりつくあるに競き、渡邊送相は政府間を 反對運動中上 渡邊法相より懇請 司法大官を招集して 止を

形態で現はれた

質に遺憾に堪へわ

年俸額は恐らく陸軍の方が司法でないと思ふ、併し予としては司法省でやることであるから彼れ是れ反動する筋合ですないと思ふ、併し予としてですないと思ふ、併し予としてですないと思ふ、併し予として

官より尠いのではないかと思ふといい。自分一人ないないが何しろ背後には澤ないが何しろ背後には澤も構はないが何しろ背後には澤も構はないが何しろ背後には澤も構ない。自分一人ないないが何とろ背後には澤も構ないが何しろ背後には澤

南京

派有利となる

反蔣派の提携は困難

結末を告ぐるを得て眞に結構だ を受って更に協議を遂げた、其 の内容を小原文官より法相に報告 を受けたが、司法官審書は大體 たとの事である、即ち此の際現 たとの事である、即ち此の際現 たとの事である、即ち此の際現 を受けたが、司法官審書は大體 を受けたが、司法官審書は大體 を受けたが、司法官審書は大體 を受けたが、司法官審書は大體 をとの事である、即ち此の際現

減俸反對の理由

展東京十八日愛電』東京地方、區 地野から参集左の申台せを協した 関家の大策と稱する一般官吏に 野する一割の減俸案は時勢の推 移に顧みない暴撃である

司法某勅任官語る

恢事團の主張する 社会状態を悪化し政情を不安定な に致し生活能、を減殺する様な行 に数し生活能、を減殺する様な行 であつて政治家が其業略上の見地

スペルピソ十八日發電】拉哈蘇に 東地一然に砲騒を築き防備を固む 食棚の砂酸筋所に行はれ地方兵は 変数の 適重に 怨嗟の膝を 揚げて

世里に於て開催の外國人の待遇に会ける帝國代表の表質被仰附

▲岡琢県氏(関東廳法院檢察官)十 八日旅順より來連各所歷訪新任

事

拉哈蘇々防備

支那側嚴にす

なり一身を犠牲にして此際奮起し處でないから我等は顕著の味方と

しと統計して東京十八日發電」今回の減俸並 直勝・石塚系融線監督、 東京十八日發電」今回の減量は已む は一となり特別の手心を加へられ を統計である。 を統計である。 を統計である。 を統計である。 を統計である。 をがいる。 をがい。 をがいる。 をがい。 をがいる。 をがいる。 をがいる。 をがいる。 をがいる。 をがいる。 をがい。 をがいる。 をがいる。 をがい。 をがいる。 をがいる。 をがい。 をがいる。 をがい。 をがい。 をがい。 をがい。 をがい。 をがい。 をがいる。 をがい。 をが

合議され度しと希望する を表され度しと希望する を表され度しと希望する

で減極は更も前川際は急機に際止 だくは判滅するは繁善あるから各 だくは判滅するは繁善あるから各 で減極は重要しては多少緩和され度

数符してると云ふこと

反蔣風潮と

支那革命の正流

弊害あり

初まに成れば需支剛電融に依り カススス市機は修祀場と化しま では既日も書でられず、総派期をと他しま をいるの大部分は滅茶滅茶に映響され。 地の戸費は四百戸人口約三千 本の戸費は四百戸人口約三千 本の戸費は四百戸人口約三千 本の戸費は四百戸人口約三千 本の戸費は四百戸人口約三千 本の戸費は四百戸人口約三千

悲惨を極む

明して鉄策を協議し野に大脳省と地域に先立ち十八日午前八時陸相官を招致し司法官滅俸助艦に関し渡を招致し司法官滅俸助艦に関し渡を招致し司法官滅俸助艦に関し渡りを招きる場合を表している。 北 異常の緊張を呈するに至った 極力政府を支持 誤解が因

は

電は個民職會を召集して一切の助一

線を解決せんとするものである

主力戦は

豫算查定

家・開海線及武漢方面共に南京軍
第するに今回の戦争の重繁は武漢
の長力集中の狀態より

數日に迫る

蔣氏武漢に出動か

【東京十八日酸電】宇境陸相は

大学 『東京特価十八日登』與総方配で の民歌を掲載ってまで官吏の減俸 三さ 我が財政経濟立直しに選進することを職事首飾を戒め協力政府を支持 見て再び金融標が目と共に全國民に徹底してまた選擧繁優として減俸に努力して大勢を り十八日の東京監督市場は之がた して政策の徹底に努力して大勢を り十八日の東京監督市場は之がた してがは地へとしてゐる かーポイント等方の凝塵とな 触点をとしてゐる かーポイント等方の凝塵とな 地流体にした。 カーボイント等方の凝塵とな 地流体にしてある かっぱんしてみる かっぱんとしてゐる かっぱんとしている。 は、一志十一片八分の五の費り唱べと かった

を作うている。 を作うているたが、一時日本は、 多少落っきを見せ右軍金の前途も疑うの可能性がある様に思はれ中央銀行の信用さへ着かされて、 を維持せんとしては今回は死力を以 下野説の如き彼の夢想だに思はれて、 を維持せんとする。 を維持せんとする。 を維持せんとする。 を維持せんとする。 には変かの可能性がある様に思はれて、 を維持せんとする。 を維持せんとする。 には変かの可能性がある様に思はれる。 を維持せんとする。 には変かの可能性がある様に思はれる。 を維持せんとする。 には変かのである。 を作うのである。 を作りのである。 でいる。 でいる。 を作りのである。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい 大十八名あり軍艦保津、伏見に一大十八名あり軍艦保津、伏見に一大十八名あり軍艦保津、伏見に一大十八名あり軍艦保津、伏見に一大十八名あり軍艦保津、伏見に一大十八名あり軍艦保津、伏見に一大十八名を開発した。 作につき重要後命をする管である 大時性愛醫奉し閻縁山氏の親書。 大時性愛醫奉し閻縁山氏の親書。 大時性愛醫奉し閻縁山氏の親書。 大時性愛醫奉し閻縁山氏の親書。 不過程度氏に山西奉天の共同動 在蕪湖邦

軍費調達見込つき

閣氏、和平の である 通電起草 の低に常り居り安全である 蕪湖城內邦人

れてゐる

何健氏代表

國民會議に賛成

い崩霧の勢しのの

現に電文作成中と確賦す、間右通 地震の に當らんとの和平通電を愛すべく に當らんとの和平通電を愛すべく に當らんとの和平通電を愛すべく に當らんとの和平通電を愛すべく に 安否不明

の意思は無い の意思は無い 白系露人 虐殺に激昂

兩軍の死傷者

世界的輿論喚起

ラハス、における一晝夜の激戦

支那軍これを奪囘

百名に上る

るが通信機關破壊され野人の安否のは租界内に在り陸上と連絡してある。

閣氏の和平

通電內容

共同動作を執る

王代表閻氏親書を携へ歸奉

南軍は河南中部に積極的集結をなってゐる。 『北平十七日發電』時局の大勢をし、將介石氏自から武薬に到り最

日の夜、私は恰撲社用でシャトルニュウオリンズに到着した三十

主張する一派もあるが、南京政 条中し東鐵の實施

千百餘名は沿黒州にソウエートの ートが反宣傳に利用しやうとする禁されてゐるソウエート人民約一 (離は別に從米と變りはなくソウエットルピン愛) 哈爾賓松浦鎮に監 云ふ説が流布されてゐるが、支那 目的であると語ってゐる

米國副領事 宣狀調查 三河慘殺事始 三河慘殺事始

慶店

中土 邦文献交タイプライター 市野職需電話六一六一 小林又七支店

る、田中福之助君の胃險族 東郷少佐を敬せて東た資格 に乗り込み、併合當時のハッウだ及、十年餘りも米 を積んだ後、十年餘りも米 を積んだ後、十年餘りも米 を積んだ後、十年餘りも米 一行は二十日入権のは いかる丸

東沙町七九番 大谷商店 東 惟 記 美沙町二丁目 史 惟 記 東 惟 記 大谷商店

南征雜錄

本用 品級切本位置受 不用 品級切本位置受 常韓町 渡邊商天 電六 常韓町 渡邊商天 電六 新変元 新変

ジウ

清 養 歌 水 館 歌 水 館

品にあり 原本庫 津村敬玉 版替東京八二

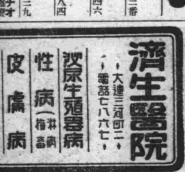
公人大四

旅行開・記画・二十級 一間・数・三三十級・五十級・

じ家を養ってまで出て行く同胞を の深く省鑒すべき暇駆で、田・典 の 田・典 の 田・典

の外に描き葉るやらな底度は改善 の外に描き葉るやらな底度は改善

小鳥 小動物飼料器 小鳥 御鳥具類一式 漁連町 戸田洋行電三九〇三番 第整鑑河島ミシン店電六六八四 常整鑑河島ミシン店電六六八四 部では、常館をおいて、一部では、一番では、一番を持ちていて、一番を持ちませる。



町たじまや電六六〇一番が見入報参上

古着

雜

貸衣 裳婚體用

名・刺 スグ出来ます 名・刺 スグ出来ます 東京 東京 大山通(日本橋近) 吉 野 競 電話八五九八番 駅 第二八四七一 東部 関 日本タイプライター印書 京に、支那服の準備有日本網際電話三五八四番

電話 松の図屋質を

ります。



HIMINITUM HIMI 色よく身體を肥らせる大効

り、酸つばい水が出たり、吐氣を酸過多症にかかつて、胸がやけた の効果は

んなに偉大

(可認物便郵何三第)

滿 洲

H 報

打開せる

意氣を以て 臥薪嘗膽

反蔣運動の影響

單獨交渉説もあるが

當分は洞ケ峠を極る

するべきだとの説が有力である

白系追

新字使の指揮する第一連が駐台 れる、支那戦監は第九旅亭中体 れる、支那戦監は第九旅亭中体 は第九旅亭中体

牛乳

の版本氏一版は反素歌歌の運動 表の版本氏一版は反素歌歌の運動 が益々勢力を加へて來る傾向にあ るので支那(職官滅は南京特派代表 と数して最近好感を寄せず不離不 に数して最近好感を寄せず不離不 に数して最近好感を寄せず不離不 黑河

局の推移を傍観し不離不即を以つららが、東北政曜としては國域方の指移を傍観し不離不即を以つ

論當分は時

はあると称してあるが、根據を有する電荷以外は全部選択を命ぜられ行くに所なく喰ぶに食なく全く を選だる状態であると 南京の視察員

ニコフ以下五名職死したと官郷では支那戦が最初自然の

きぬので困つてゐると

邦文 タイピスト短期養成 大連自動車練習所電ニー三四五 大連市大山通 小林又七支店 大連市大山通 小林又七支店

牛乳 バタークリーム

薬及治療

露ったるれら戦の司製るな

公表してゐる、從つて露安職

像だけは奏功してゐるらしい

監禁赤系人の

释放を拒絕

支那側は正式交渉の際

政治犯として持ち出す

外目下各般の準備を進めて居るとで同應では關係各方面に通合する 近く來吉する 軍が如何なる攻勢に出て來るから十一月下間戦に至つて悲なから十一月下間戦に至つて悲いいい。 題は松花江の結氷期間にあるの地だけに判明しない、今然

問題は寧ろ結氷後 満に輸送しつく 續々輸送

同江は占領され

拉哈蘇々は安全

露支衝突と支那側の公報

震の壁作を依懸することゝなり技術の壁作を依懸することゝなり技術の壁作を依懸することゝなり技術の特別と 市師本作家等より成る一行数名は 来る二十二、三日等四路地連の管 を製作せしめるため東京シャマ會 を製作せしめるため東京シャマ會 を製作せしめるため東京シャマ會 を製作せしめるため東京シャマ會 を製作せしめるため東京シャマ會

指導して作品を出したと語ってある。支那幅は旅祭の春體を一頭メ ウェーも人民に與へぬのであるが ウェーも人民に與へぬのであるが ウェーも人民に與へぬのであるが で日本へ向ふ日時は職定して 村田實氏來滿情報課の招聘で

日本の文学界にも多少の作品を 中日本の文学界にも多少の作品を 中日本の文学界にも多少の作品を 中日本の文学界にも多少の作品を 中日本の文学界にも多少の作品を 中日本の文学界にも多少の作品を 中日本の文学界にも多少の作品を 中日本の文学界にも多少の作品を

電話六六八八へ

吉野町二六 一萬堂

東郷町十六八藤洲ホテル北八軒月:
一番の一番大連市伊勢町 電四五五二番 神経・一番 神経・一

婦人 総本丈太郎 電語四六九二番 総連町五丁目二百一番 浪連町五丁目二百一番

本学情、朝鮮總督府官型 総木丈太郎 電話四六二九番 ・ 大連市設連町特田順天堂 ・ 東町六〇 ・ 東町十二 ・ 東田十二 ・ 電六二三四

大猫 人院 湖北 黑美家畜病院

子大連牛乳株式會社「電話四五三七番 諸貨物運搬三噸二噸十一噸額の貨物自動車事業の日の出を領利用下さい中ではを領利用下さい

白系慘殺宣傳

大名 大用十八碳より什五碳迄 初日廣場 旭亭 電三四五三 地亭 電三四五三 地亭 電三四五三 地亭 電三四五三 地亭 電三四五三 地亭 電三四五三 地亭 地亭 での九

1社員 招聘問定給支給

日案内

濭

中古 五丁月二三大連の大連の大連の

大連市但馬町二二

7 別 研鑑定並委託品販賣特別 大連警城町通五人 南海堂信山

瀬戸物へ彫り込み

大連響域の通五八 南藤堂島山大連響域の通五八 南藤堂島山大連響域の高五八 南藤堂島山大連響域の著郷カー 一 大連響域の通五八 南藤堂島山大連響域の高田 一 大連響域の通五八 南藤堂島山大連響域の高田 一 大連響域の通五八 南藤堂島山大連響域の高田 一 大連響域の通五八 南藤堂島山大連響域の著郷の 一 大連響域の通五八 南藤堂島山大連響域の著郷の著郷の

シンガーミシンは常盤橋 電話三五三三番

開催日程發表さる 同十八日 四平街同十八日 四平街同十八日 開原、鳳凰城同十八日 解鼠 同洲日 紫山、昌园时二日 本溪湖、双廟子同三日 安東、郭家店同四日 搖順、范家屯 同二十七日 公主篇、遼陽 十月二十六日 長春·海城

八圓餘入り懷中を紛失するなど一 日敷件に上る影響事件が練發して ある是等は殆ど一寸した不注意か ら恣歌に掛つてゐるので緊影離も ら恣歌に掛つてゐるので緊影離も を立てしてゐるが時期柄。

奉天取引所の

特產物上場

反對者の爲め實施遲る

千四百十三圓西看粉一萬五千百四三百七十七圓酌締の場高は一萬五千三百七十七圓酌締の場高は一萬五千三百七十七圓酌締の場高は一萬八千四百州

九日から二日間北陵の大運脈場にて開催されることとなり晩秋の奉天にも俄然人気を沸騰せしめて來天にも俄然人気を沸騰せしめて來 七日大連より來率同日京城へ

権利囘收を圖る 開業階問題に現はれた 支那側の巧妙な作戦

をではなく反點者があれば實施期日 はが幾分遅れるかも知れぬが大體時 はが幾分遅れるかも知れぬが大體時 はが幾分遅れるかも知れぬが大體時 は、一般ではなく反點者があれば實施期日 は、一般ではなく反點者があれば實施期日 は、一般で表現して、で

不ルビンを観察した貴族院議員 一行は伊藤公銅像維持費に金百圓を 志士記念碑改造のため金五十圓を

を 生一名が増員 生一名が増員 生一名が増員 東支銀道の東行杜総の爲め本年の 事行するので長春驛及び國際道総ではギッ/ 準備を重ねてゐるが十七日長春驛に於て瞬者當局が打 瀬戸刑事附添ひ朝鮮に護送

は悉く南行し多季の繁忙期を設めませる。 露支紛争の影響 貨車配給打合

逃して來れば直に一蹴されるは明

蛙

助教授过

うした問題を我領事能警察署に交であらう女那機警察が傾向からさかの場合が高いた。

みを乞ふ。漁老義に感じ喜 やとの子骨懸きて質を明かし 得整を破りし時金帛を以てで事なきを得たり。後年子 呼ぶる子胥此駅に乗じ窓に闘っ するに個人一隻の船あり。 かくて行くこと数日江を渡い

王をよで船が船 チにふ

寒氣を前に 盗難事件の頻出 市民の注意が肝要

営口醫院を

林奉天總領事

て満線はホクーへの態だが新数の 日三百車内外を下らぬので満級で を発える。

・ から合業級には先頃、来渡橋されて「自生電輸送」の講習をなされて「自生電輸送」の講習をなされてあるがとの十九月長春に起き長春

社會係主催

嶺

参観さす

來る二十日に

車配総について打合すと 本面名除にして繁竹期にそなへる。 日大連鐵道事務所に起き多季の貨

と」なった

締の不完全や一寸留守をしたな うといふなど空前の人類を無めて されてゐるが率天の自動車も豫約 されてゐるが率天の自動車も豫約 で馬車さへ前借りたして置か 湾みで馬車さへ前借りにして 餘地なき大盛況を呈すると、期間者でさしもの大運動場も立錐 ルに縊死體

のほど落成したので來る二十日午 のほど落成したので來る二十日午

の変を映った の変を映った の変を映った

短いものは何につけて

田邊氏惜別宴

を取締る

を投じて新築中であったが膨大と

元一號不明で死亡は支那側に引渡。一部で発言を強見、奉天署では太田警部補は背島警師を際同現場に超いたがモヒ中毒の外身を強制を遂げたがモヒ中毒の外身 した 歳身長五尺二寸位の支那人男の総帯大水泳ブールの頃に年齢廿七五

査し藤賈を禁止することにした の風紀が観れ淫癖の風が経になつ の風紀が観れ淫癖の風が経になつ の風紀が観れ淫癖の風が経になっ で其原因が多く風俗を漂 があることを發見し各 で表になる書籍闘霊を があることを で表になっ では近来青年男女 輸組臨時總會

四平街

が殴々東北から消散して行く(w) ▲今日は聴、異星三りん坊で入

開

原

八 傾流の 反話ある

勝一座は來る廿二日來長、長春座に於て二日間開演すると

るか知れまいと▲そこにゆけば土 を開発を占めてある調だ▲だも小 を開発を占めてある調だ▲だも小 を開発を占めてある調だ▲だも小 を関をしてあるからあれで大分取 が返す▲石田郵便局長の如きは小 ただし年は若いしおまけにやさ男

天勝一座來る

自生電癒法講習

農閑期で

長

公學堂創立

十五周年記念式

勤續者表彰こ學藝會

十七日盛大に擧行さる

苦力動

教育視察團四名 十七日朝來奉 納物同業組合員七名 十 六日遼陽へ廿日來奉廿

三、組合員會規約審議決定の件二、監事、評議員任選改選の件が要の件を要の件を対しています。 四平衛輸入組合は來る二十二日午總會を開き左計職業につき協議する等

賓

既報の通り十七日午前十時同校講 米記組合總會開原公學堂創立十五周年記念式は を受けて散會せり

役員を改選

ので本年は續々同方面に入り込み でので通剰を来たし處置に第して ので本年は續々同方面に入り込み 吉敦 線は過剰

時間 (関原米穀組合にては来る二十日午) では、
東京計畫並に漢第等の決議をなり、
大人の一時より公會管標上に於て總會
一事業計畫並に漢第等の決議をなし
一事業計畫がに漢第等の決議をなし
一事業計畫が、
一事業計畫が、
一事業計畫が、
一事業計畫が、
一事業計畫が、
一事業計畫が、
一事業計畫が、
一事業計畫が、
一事業計畫が、
一事まり公會管標上に於て總會
一章を開催し脱物会計報告及び大年度
一章を開催した。
一章を用止た。
一章を用止たる。
一章を用止たる。

三年越の抗野事件たる機能シッチート野満州銀行の武金返還訴訟。あったが急に健更されて更に開設となって来る二十四日常領事を決定に開かれる密であり、大演

会して良民に苛税を課し其他器を 場こと申尚達(EM)は不選の徒を 場こと申尚達(EM)は不選の徒を を する所となり去る七日附屬地内とを重ねてゐたが長春歡祭署の疾を重ねてゐたが長春歡祭署の疾 知事糾涉水流

で 常地満州電氣會社にでは本夏六月 製 以際供給水止中であつた書間動力 供給も新数出頭り漸く股盛に向ふ 供給も新数出頭り漸く股盛に向ふ 大り毎夜十二時より翌夕販盤時ま での時間供給する事となったと

出廻期の準備 打なが輪くの

一、劇に現れた伍

・ なおって貴無忌のため平玉に譲せ
を放るので費無忌のため平玉に譲せ
を放るので費無忌のため平玉に譲せ
を放って費無忌のため平玉に譲せ
を放いして之を揺く
をして楚東威重に關門を守備する
に及び覚を殺さんとして之を揺く
をして楚東威重に關門を守備する
に発ふる子質はあり、異は楚
を成るものでは、以て乗ず可しと孤齢欺勝
やとして楚東威重に関門を守備する
に盗ふ。子質はさん魔を知らず膨
で盗こと七日を襲撃ために出し
するなること七日を襲撃ために出し
するなること七日を襲撃ために出し
するなること七日を襲撃ために出し
するなること七日を襲撃に
を

す。老辭して受けず、日く概 で概ふる處の寶劔を興へ其態

車にて一同無事元氣にて闘安した を了し十六日午後七時五十五分列 を了し十六日午後七時五十五分列 を了し十六日午後七時五十五分列

大和校生場の解文人を一場に出入の場所及び 本製に別致取職を進めて居る 本製に別致取職を進めて帰せん 本製に別致取職を進めて帰せん 本製に別致取職を進めて帰せん 本製に別な取職を進めて帰せん 本製に別な取職を進めて帰せん 本製に別な取職を進めて居る 本製に別な取職を進めて居る 吉林木林組合では去る十一日評議 造會を開催し正、配組合長の正選 並に理事、會計を選挙した起果左 の諸氏當選した 組 合 長 寺尾 民助氏 副組合長 寺尾 民助氏 副組合長 寺尾 民助氏 天理教管長 中山氏等來る

三年度盜難額 六萬八千圓 安 東

八割まで邦人の被害

一十七日旅順海軍対撃場に於て開催 の全瀬警祭官対撃會に出場の爲め 安東署よりま安藤繁部補宇田、安 藤、岩下、韓の五氏が出場する事 をなり十五日朝出發したが開催。

代員決定 評議員會で

一齊臨檢々學

前の通り大線小を既行した吉林、
一部である。
一をある。
一をある。
一をある。
一をある。
一をある。
一をある。
一をある。
一をある。
一をある。
一をあ

太灘へ

共榮會社移轉

三百名其他郵便局、電燈館社其他

二十一日午後零時十五分後と決定してある。 市林居留民會主催で新鮮領事の気息に職選迎會を催す批賣であったが、地越線領事より除暇がないとが、地越線領事より除暇がないと

ること」なった

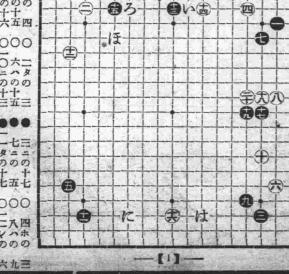
0

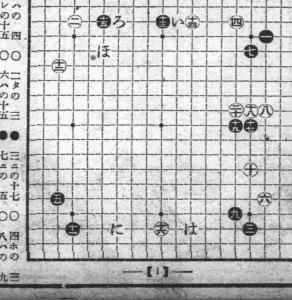
第四回

五着を編ち得た事は一般を観人のであった編末競走に尋常小學生五であった編末競走に尋常小學生五であった編末競走に尋常小學生五 守備隊の禮狀

蔬菜品評會 受賞者の氏名

場として盛大に開催せられ十六日間霧が開発がは、一次の二日間霧が陳列館クラブを會大の二十五日間霧が陳列館クラブを會けた。





三四五六七八九 三三 三 二 三 去 去 去 湯茂 唯二氏

ミンに肺結核治療薬 ごして特値ある補血滋養强壯劑ポリタ

なるは周知の所なり。

グアヤ

兼備せしむ。 尚ほ食慾増進作配し、榮養ミ藥物の兩作用を

コールポリタミンは、

最も價

も有力なる治療補助劑なり。用をも有す。肺結核療法上最兼備せしむ。尚ほ食慾增進作

全國藥店にあり

29-901 (D)

用をも有す。

肺結核の治療上榮養劑の必要

举长

よ

い薬だし

だけは

家庭に備へよ精験である

東京・大阪・名古屋

114

日。

終

は

食はず嫌ひは困る

3

前:

のライオ

岛

▼それは、最もよく、

むし歯を豫防します。

つて、

食はねば解

味の素の美味は使

日下齒科器院

健康男女も服め

一種言外の強味トル

宮內省御用達

鈴木

30-

E°

町上場市阪大 元 造 製

LIQUID POLYTAMIN

異樣道市取大 元 賣 發

后商衛兵長田武治

料理界權威の推獎ー

宇多繁野女史

万能的効果より見て家庭に飲

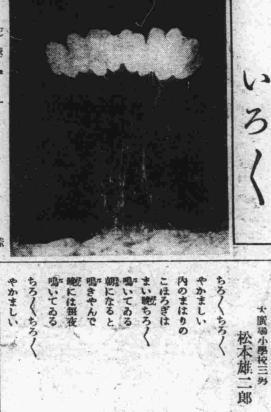
田政平氏 総好を調味料だからである。 本場で盛に使用されてゐる位 本場で盛に使用されてゐる位



ナフシ虫です。

謡

こほろぎ



+

月

九

らか聞いたことがあるでせら いことがある」といふことを誰か 「うどんげの花」といふのが即

鳴いてある

鳴いてゐる ちろくちろく

あなから出て來て

「口に蛆の腮と言つてもその形やてお話をいたしませらっ くり さんけ虫の卵を気をつ

兄童遊園と

そのプランー(せ

關東歐體育研究所主事

山本壽喜太

のやうなもの、先に一つい、総色のやうなもの、先に一つい、総の郷です。五分位の細い絲 ルの裏などに産みつけて人々を驚いく家の中に入つて鴨居やテーブ 番目の寫真はまるでド

植像や産みつけ方なども大々異ない。 やはり酸があります の卵は鳥の卵のやうに ちこれです。しかしそれは植物の

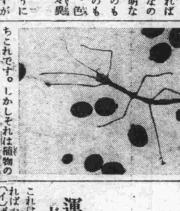
ングリの質のやうです (ロ)遊戯器械一ブランコ・砂場・運行・ターラダー・バランコ・砂場・運行・バランルボー・開発・ジャンダルジム等。 (ハ)海戯幅品|競技用各種ボールド (三)備品雑品|急教箱・修繕箱・ベナンチ・保存用具等。

一寸變つた蛇の卵で一つ二

ず見るとまるで植物のや

さんは「うどんげの花

日の寫痕をごら



運動態設備は

550間ち其器械の占むる面積、 実意業、價格、危竅性の有無、手 実意業、價格、危竅性の有無、手 、大及管理法、同一種に屬する器具 、一種に屬する器具

等)は何を良しとするか等機綱に 立つて知るの要があるが、数には 等)は何を良しとするか等機綱に

只其二三を述ぶるに止める。

水遊びは幼年者の最も好むとこ

ての酸は石灰質でありませ

一場にぶちこはれるやう

を目的とするブールとは其趣の名の元すが知く は勝用の淺い池であつて、泳法の ちである。どこの遊園でもこの中

豆らぬこと。 、補充に注意するこ

や底に敷くこと

▲ボケット産話養書へ一、竹取物 郷三、西遊記上脇進四、青い鳥 郷三、西遊記上脇進四、青い鳥 瀬三、西遊記上脇進四、青い鳥

に定所あり、焼どや荷の名談と がまを減らしたものである。既 一題湖木の女、第二集職のたき

先生達の競技會

大チャン

ノタンケン

(122

ル ミチ

ジラウ畵

オソロシ ウミノ



國際ジャンボリー 真だよ り(その川)

あり、毎日何千と云ふ御客を相手にする私達はギコチない英語での生れた時日本では之を立てるんだらう』などゝ話しかけるのもの生れた時日本では之を立てるんだらう』などゝ話しかけるのも日本のキャムで地の一隅に立てられた鯉の吹添しは大評判でした 評判の鯉の吹流



水底の傾斜は軽く中央に向ふ みならず、怖がつて遊ぶ上は幼兒にとりて危 供が倒れる場合の場に使角をもたせ

か公子熟出いさを七、水滸像教 小公子熟出いさを七、水滸像教 の書きぶりも試而目であるし なの書きぶりも試而目であるし なの書きぶりも試而目であるし



形は普通圏形、著しくは特興形

解者として盛に要用されてあます。 な全身が気持よく温かく質に讀書者の一大 は全身が気持よく温かく質に讀書者の一大 のである。 き疫を養えた時、一杯グット服用すれば交換が神經衰弱に非常なる効あり讀書等に軽 本語には繁極の中野場加減繋がありた御容體によりて



お知らせに死り大策、それに適應した加減寒をお 定價 十一日分

結婚生活への橋渡 なる

諸姉を幸福なる結婚生活へ導きます れぬお方は中將湯を召上れ、中將湯は心身を快活ならしめ、下腹かキリ (痛んだり頭痛や眩暈がしたり鬼角健康の勝り易い、潑溂たるべき若き身でありながら、月纒が不順でり易い、潑溂たるべき若き身でありながら、月纒が不順で り前」婦人の體は非常に復難で微妙な為疾病が起

主婦となりて」は別して健康が大切です、家庭の闇黒 は妻の病気が基立なるここが多い、 を召して身の健康を計るが第一であります されば朝夕に中將湯

價 定

州二十六二 五十三日日 日日日分分分分分

任參貳臺五 元元元元角

今や婦人良薬として内外に賞讃せらる中野 產科婦人 科諸博士推獎

二十日電氣遊戲下間場で暴行される第二回全隣開術大會に出場すべる第二回全隣開術大會に出場すべく整連甲の総野中間は選集ホテルに控制の配者に語ると式ばれる馬獅が近来域際的に非常に盛んになったのは欣快至極で、主連で第つたのは欣快至極で、主連で第つたのは欣快至極で、主連で第

=

際天くな隈内場もく畏てに内案第の長校木正げ上申へ迎出御連員委各め初長校學術美木正 動物美に特ぐて必初が回今はのたれらせらあ幸行に展帝てしと下陸上今。たれさば遊

障碍飛越しの

を忘れてはならぬ、第二は馬を忘れてはならぬ、第二は馬

調教はコウー

全満馬術大會に出場する

岡野中尉は語る

百

四

(他)

が七二着 対七二者 大兴重憲、 大兴重憲、

二〇)(日本新記録)二等 一一〇)(日本新記録)二等

女子一〇〇米 一着 人見 潜 阿武、三着 ワイス 一着 人見 編技(十二秒)世界新記録、二着 小川マサ枝、三着 温品ヘル子 ・川マサ枝、三着 温品ヘル子 ・川マサ枝、三着 温品ヘル子 ・一角 ベルッア ・一角 ベルッア **严嘗祭御執行**

東京十七日愛電 工数階 建職職監に奉告する神警祭は宮 中警所で百官参列の上行はれた 中管所で百官参列の上行はれた 大島医下には神前に悲々しく御 一 (日本新記録)、二等 京部忠平 (日本新記録)、二等 京部忠平 (日本新記録)、二等 京部忠平 八百米突 二着 久宮進、朝鮮.

九六七ブルニョン

戦蹟リ

本レースの新記録を作る

十七日旅順において

スコアーで日本が二勝した 三年町コートにおいて開催、左の 三年町コートにおいて開催、左の

女子四百米突リレー 國際競技へ

原典二 (日後のため中止) 五六三三シアデルリ コッシ

勇まし 旅大からの陸上選手 〈出發

大 順から参加する一行十五名は十七 間から参加する一行十五名は十七 に出場する横淵選寺の中大演。旅 れて出愛した 故王永江氏 中並に官艦艦の熟狂振り素晴らしにスタートを切つたが、此の日市

全高跳 一等 木村一夫 ○ ○ ○ ○ 大米突 ○ 七五) 二等 期 千代子 ○ ○ 大米突 ○ 七五) 二等 期 千代子

何造包裝展覽會

懸賞募集したポスター

や標語

内地から出陳の参考品を陳列

あす賑々し

しく開會

(日下土

松崎 ら右、大嶽公望、岩間線でははじめ友人郷代夏金鎧、張崎である人郷代夏金鎧、張崎である。 カの差は策のほどこしやうもなく 工事前型に一ペナルテー四トライ イ(四一回ゴール成る)を得四十 イ(四十回ゴール成る)を得四十 イの一回ゴール成る)を得四十 時三十五分

(可認物便郵酬三方)

界新記錄

京城運動場で華々

しく學行せる

日獨競技會の獲物

新記錄四

京城運動場にて難なしく學行されて難なしく學行されて難なしく學行され

三千米突 一着 北本政次(九

分八秒五分の四)(日本新記録)
一着、ディクマン、三着、邊龍
煥(朝鮮)四着、郭爽松

生吉耕作、三等不実入四ツ、二等不実入四ツ、二等不実入四ツ、二等不実入四ツ、二等

午後四時五十五分終了(西、大澤、阿武、南部)

日本が二勝

日佛庭球試合

一〇〇米突 一溜 エルドラ

工專45 26 19 事故無しデー 減俸問題から 0 0 大商

満鉄社會際では見童愛護デー 九月まで左のプログラムに 童愛護デーを開催入場無料が 全重話(水谷まさる氏)童婆 「大通音樂學院及青い鳥子

日午後六時半(伏見靈梅鐵社員クラブ)二十二日午後六時半近元町社員クラブ)十三日午後六時半近元町社員クラブ)二十五日同上(後曜社員クラブ)二十五日同上(夏家河子)二十六日同上、晋朝店二十九日同上(北公園兄童館)

張り切つてゐる

イツ選手

面白い競技が見られませう

人見選手きのふ着奉

渍

盛況を極めた

八日朝入港のうらる丸で営地震、入日朝入港のうらる丸で営地震、 廿七日に執行

來る二十七日東京において る二十七日東京において故伊藤路東上したが、今回氏の上京は 『奉天特電十八日教』いよく 奉天における日支狐野抗競技に出場することに決定した、人見綴校選行は、男子選手一行に先だち十八年は、男子選手一行に先だち十八年は、男子選手一行に先だち十八日十三時箭列車で來奉したが、大き間係者その他多数の出迎へ人にと

在なは擦霧院に二十一人。大連

新に偏した。今回の一時間五十八間 分十二秒のタイムは本レースの新 一等大連遞信供樂部。 二等婦東廳櫻租 一等新順二中、二 等級東廳櫻租 連海務 協會遊貨 慰安郡榮 1 る料的機能機能 踏敗強能し本 級以及禁に計算

ました。實は率天に 知りましたのでそれ 知りましたのでそれ

浪速町四丁目

品が確かな 浪華洋行の

生化職合大會 大連茶花生化職合松風會は例年の通り松風會と例年の通り松風會と 館に於て開催すると(午前九

ラジュー

田和四年十月十九日土、曜日) 日午前十一時 日期。特金、鏡鈔、株式、各地 日期。特金、鏡鈔、外域、各地 日本後三時三十分 日午後三時三十分 日午後三時三十分 日午後三時三十分 日午後三時三十分 日午後三時三十分 日午後三時三十分 日午後三時三十分 日本後三時三十分 日午後三時三十分 日午後三時三十分 日午後三時三十分

鍛道部主催の下に來る廿日から廿包裝荷造展覽會は既報の如く滿纖

野院に十九人、その他に一人合計 四十一人の販者が解示に呻吟して 居り、なほ一層懸さが押し寄せて 来れば猩紅熱などの悪突も流行し で来るから一般各家庭は油脈なら ない状態にある

用心しませう 三、料理献立
三、料理献立

に至るまで…

々しく開催

腹チブス

十月二十日午前九時開始 不 要 主催 滞織運動會馬術部 表優勝カツブ、満日社メダル

ひそめて来たが、野菜物が朝夕の を選しらした赤痢病は濃切り影をを選しらした赤痢病は濃切り影を

0

全滿馬術大會

△△△△
賞會會時 回第

あらゆるその萬全をつくして皆々様の御來店をお待ち申し上げます

営利より奉仕へ…

の大人氣。荷ふて… みなこの「ケ女拂」 「ケートでありません。お買物上手なお客様方は、アレもコレものはありません。お買物上手なお客様方は、アレもコレものはありません。お買物上手なお客様方は、アレもコレものはありません。 …早くも皆様のお待ちかね…

、三井の大せいもん拂はいよ~~來る廿日より廿七日まで店内全品にわたり奉

、本年はいち早く誓文拂の新計畫に手を染め全國各産地、製造元の最底値奉仕 、空前のせいもん大提供品... 品を大量に準備の調ひましたことは實に仕合せとするところであります 斯くして三井の誓文サーヴィスは、提供品の充實に價格のトビキリ安値に、 全店せいもん大マーケット ・時節柄最も適切な需要の廣い實用品より高級品

類、裏地類、コート地、ショール等店内全商品悉くせいもん拂提供………類様模様、訪問服、繪葉羽縫、大島、小濱、御召、銘仙類、帶地類、そス帝和深ラクダコート地………十六圓七十錢 初二 重丸帶……… 金 巾 裏 地…………九十五錢より 白 絹 裹 用……… 会 巾 裏 地………九十五錢より 白 絹 裹 用……… 初 老 1 ル …… 一個三十五銭

兄童愛護デー 0 嫁入道具 全商品大整理 下付半額

亂賣

五周年

視質

大日午前八時年野後水道を航行中 大日午前八時年野後水道を航行中 村上て来た安那人があるので取職 出して来た安那人があるので取職 で居たが眠ってよっては山東省生地で をりで川帆雷日河南丸に窓び込ん で居たが眠ってよって運ばれたこ

満鐡社會課が開く

日本職格下り機・十七二時五十分周水子飛行場に驚壁、二時五十分周水子飛行場に驚壁、 期賣 月 十十十十十四三二一十 道世

三周年記念十 掘出物澤山お早い勝へ 具帶 商 大連市浪速町(磐城町突當り) A 賣出

石 電話三二〇番

日本各地名産. 珍 酒 物 字益芝義 本月

毛皮鞣、染、色 盤豊田洋行職 東京風菓子謹製 尼四四六三番 8 明子 菓 軍手現金卸 ● バシン「頭痛に」 當分粗景准品 酒類. 新規開店 米國製スープいろく サゲンな女給 食 山本洋行 電話せ九七五番 ーシンノン・ 0 00 九

開催に就

話長六六六五

ないか!彼は自分の現場でを設めてはならないのではなった。 「ないか!彼は自分の現場で在説明を ことによって、人意は身のではならない ないしなければならない を 置明しなければならないのである。 信じてゐてぐれる彼女を気に描 いては。 身をもむをよ

温めた。

当日二 滿 日 俳 壇 峰

変換散はあらゆる 変換散はあらゆる 変換数目に失望せ し、五年十年の機 製物におして潜水たる歌として、世人の恐怖の終されるもの、今然に安となれるもの、今然に安となれるもの、今然に安めるる。同病者よ、腱では最めなれるもの、今然に安めるる。同病者よ、腱では最いななれるもの、今然に安からない。 着の讃笑を受け、斯県に一大彦風 もそも何の故ぞ! 遊へらる、

職支那般者、ハワイ、 や部蔵館子は勿。 揮し一刀雨艦線万を 愉悦傾りなき効果を腱 がした。 変に動して ない。 変に動して ない。 変に動して がい。 変に動して がい。 変に動して の一切に動して 世神経痛、

アメリカ、カナダに到る道、同村一総るるであらう。 | 実然たる欣喜自から港氏の心頭に論支那配洋、ハワイ、 | 実然たる欣喜自から港氏の心頭に

安榮散總級喪元河 東京市本鄉區菊坂町五十二番地 提替東京四六一八二 電話小石川五二二二

久彦のことも詳しく書き立てられ にまで歌き及ぼした新聞もある。

肥人として鐵車扇に渡られ、そこ 繁繁電鼠は色めき立つた。久意は

そんた思題を三段抜きで揚げて 何故、草野が友永を殺したか?

でも収譲られた。そして後は 底に捕り込まれた。だが後は なところがあったので、別に ととうがあったので、別に なところがあったので、別に

方へは無代で進呈致します。報告書を掲載したる『健康への道』を新聞名記入の上御中込の病理に瞬しては治療及豫助を詳しく説明じた貴重なる文献並に 代理店 **美國語為國際語為** 日新堂樂局

 「「「「「「「」」」」
 「「」」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」
 「「」」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」

 「「」
 「「」

 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「

 「「

 「「」

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「 多期以事川にお湯を沸すに一日の燃料十段に見積れは多期中 と十間以上の支配となります、家庭用ハナキゴム手袋を使用 されは寒中にもほこ/ 温く葉々自由に仕事が出来ますから ではます。 コム手袋は贅沢品ではなく 經濟上実用的日用品なり

をうに、魔機のなかへはいってみたものと でものである。友社はいってみたものと 全く人生の行路に災難といふも のは何處に繋がってあるが分らなる。 を強力である。友社は一體如何な を強力した。 を対してもない災難といるも のである。友社は一體如何な

災職に川舎つたものと云はねばなものである。同 けに久食もえらい

を規制に順留されて能告は、
これでものと云はねばないなのは、有力ないなのは、有力な

まるで久電が配配人と概定したものと如く、倭文子・彼の無限とた。 をび、窓に裏切られた男の自葉が、 をが、窓に裏切られた男の自葉が、 を変する。 を

三家陪子书记录 定 復 一銀 二 同 (送料表) (は貼目なき質の調整の仕事が出來且保拠の質め「ラクダ」

にある人に一大脳音です。迷はす今すぐ實は死のまで治らのさ悲観してゐた人や注射してゐた人や注射してゐた人や注射

はれ、苦し

切らず

治 3

り現れ、うみやいた

みは忽ち止り十 年の慢性淋病も 見事によくなる 現代トリー より優れたる

服用に同時に反應

/III III.

ず 3

湊式吸癒

療法

秋夜明月を仰ぐが如 の惨苦遂に消え チス

も息が切れる喘息

氣管に

流石に安樂散と あらゆる薬に温泉に 悩みぬいた人教はる!

喜ぶ人のいかに多きか

れ程数けば響着の心臓はない」 スペロイン」の

素が巧い小便にさる强心性の貴重なスペロイン」は順服ですぐに患部 大な作用

か非常にヨウなり心臓が楽々さなり身体に爽快な温暖酸を與へて気持 スパロイン」の順服でラクし止放にピンナに苦しいゼンソクの發作し 吹が残になり呼吸が樂になる。 タンが切れて

リンなどの様な審劇楽の類でないから クラ連續して服用しても人体に害ンなどの様な毒崩薬の舞でないから なくなり遂に喘息が起めの様に検き服用して置くさ喘息の發作心配無用である。

~」さへあればどコへでも大安心で行幅息病者は今後必配無用「スペロ カンコなセキや百日咳に像

力

ケードだ

味だ!

やない

、ガンコなセキ、神經 支カタル、氣管支擴張、

のでその職長の髪作を止めるにはコノ海索をのでその職長の髪作を止めるにはコノ海索をした知らで強式な療法では何をやつても駄目など知らで強式な療法では何をやつても駄目なる。 併しコノ注号は海刺薬なのであるが会に対したが、まらの苦しさの為に悪い事と、一時初へなする。併しコノ注号は海刺薬なののであるが会に対しています。 摩クプンドの上以射注

世上むることが出来、其卓効は「科學書等」 目数 を、 漢式吸輸器一揃金管圓五十段、同吸鑑液十 原式吸輸器一揃金管圓五十段、同吸鑑液十 原式吸輸器一揃金管圓五十段、同吸鑑液十

發賣元 興味ある實驗例集 下二番町十番地 明

がからの事は 何でも御利川下さい 大連案内所

大連市愛宕 櫻井内科路院 政記輪船發有限公司

十月三日安東 十月二日 遊桐 十月二日 遊桐 十月二日 遊桐 十月二日 遊桐 十月五日 苍 四 十月五日 苍 四 十月五日 苍 四 十月五日 苍 一 十月五日 苍 一

出帆

事局荷各収録店(大連市山製通事局荷各収録店)大連市山製通 三支店

内科專門

電話四二六四・五八八八番 電話四三六四・五八八八番 本ューナード汽船会社 キューナード汽船会話 海風 取質所 キューナード汽船会社 デ連代理店 端鮮郵船株式会社大連代理店 一本 郵船株式会社大連代理店 上 一本 東京 一大連市山縣通電話 三七三九番 大連市山縣通電話 三七三九番 大阪商船縣

を実施します。 大津迄溯航費州丸丸 大津迄溯航費州丸丸 一世州丸丸 一世州丸丸 一世州丸丸

新 治淋剤はない 他業にて治ら

ぐ試みよ

●青島上灣行/韓山丸 : 早 最近大阪商船珠式會社 大阪商船珠式會社

青島上海行 行長心丸